

工事仕様書

工事名称 明神会館耐震改修工事(機械設備工事)

工事場所 三原市明神一丁目

工事内容 本工事は、明神会館の耐震改修に伴い、機械設備の改修工事を行う。

空気調和設備改修工事	一式
換気設備改修工事	一式
衛生器具設備改修工事	一式
給水設備改修工事	一式
排水設備改修工事	一式

準 則 公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編, 建築工事編, 電気設備工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)令和4年版に基づき施工する。

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の大意を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。

工 期 本工事は請負契約締結の後、令和6年2月29日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

別途工事 明神会館耐震改修工事(建築主体工事)
明神会館耐震改修工事(電気設備工事)

留意点

- ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・別途工事間では互いに協力しあい、相互の工程を考慮したうえで、各自の工程を計画すること。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて施設使用者の通行制限を行うこととする。
工事の詳細については、事前に施設管理者等への説明を行い、承諾を得ること。
- ・施設の所有物に養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者に連絡すること。
- ・1階和室研修室を放課後児童クラブとして使用している。使用時間は、小学校の長期休暇中（7月21日～8月31日、12月24日～1月6日）は終日、それ以外の平日は14時以降、土曜は終日使用する。
- ・著しい騒音・振動等の発生が予想される作業については、放課後児童クラブとしての使用時間を避けるなど配慮して作業を計画すること。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・近隣への騒音や振動に配慮すること。
- ・「低騒音型、低振動型建設機械」として指定を受けた機械を使用すること。
- ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・設備機器の固定については、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」の基準に基づいて検討し、監督員と協議の上、施工すること。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこと。
- ・工事関係者等、作業に関わる全員について、周辺住民への心遣いとして、挨拶を徹底すること。
- ・近隣建物への損害を与えた場合は、誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・隣接家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ、損傷、粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、清掃、補修等を実施すること。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事に支障となる雨水、湧水、洗浄水等の排水については、適切に排水すること。
- ・施工にあたり、既設天井及び壁面等を加工する必要がある場合は、監督員と協議の上、石綿含有建材の調査を実施すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。
- ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・本敷地内の別途工事及び近隣で行われる工事について、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。

- 受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- 工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- 本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- 行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- 広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- 工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3版)を1部、及び縮小図面(二つ折り・A4版)を3部提出すること。

明神会館耐震改修工事 機械設備工事 特記仕様書		一 般 共 通 事 項	⑥ 環境への配慮	一 般 共 通 事 項	31. 埋設表示 ⑳ 保温	一 般 共 通 事 項	④⑨ 電子納品	(4) 完成図面・施工図面二折製本 A3版 1部 (5) 縮小完成図面・施工図面二折製本 A4版 3部 (6) 工事記録写真 A4版 (工事記録写真カラーサービス版) 1部 (完成写真カラーサービス版) 2部 (7) 運転操作説明書・取扱説明書を簡易にまとめたもの A4版製本 1部 (8) 工事監理図書 A4版 4部 (9) 電子成果品 (電子納品) 1部 (10) 建物基本情報及び型式台帳 (監督員が指定する様式で作成) 部 (11) その他監督員が必要と指示したもので 1式 電子成果品を「警備工事電子納品要領」(以下、要領という)に基づき作成する。 (1) 工事管理77分 (2) 完成図・施工図 (3) 完成写真 (4) 保全に関する資料 (協議) (5) 養生材関係資料 (協議) ※電子納品対象データは同要領に基づくが、変更がある場合は監督職員との協議で決定する。 (1) 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。 (2) 本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html (3) 監督職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービスの提供者 (以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。 (4) 受注者は、監督職員又はサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。 標準仕様書第1編1.1.4に基づいて適切に行うこと。 工事の着手に先立ち、現場の体制・組織、仮設計画、安全衛生管理、緊急時の連絡、災害予防その他の現場運営に必要な計画を定めた「総合施工計画書」を作成し提出する。 また各別別の工事の施工にあたっては「工種別施工計画書」を作成する。 約款第11条に規定する工事履行報告書は、當構建で示す様式「期間別工事工程報告書」で、工程写真、状況写真を添付して月2回提出する。 (1) 本工事で発生した建設廃棄物は、広島県 (環境県民局) 及び保健所設置政令市等 (広島市、呉市、福山市) が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設 (許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設) で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等 (選別を含む) により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。(原則、県内処分) (2) 本工事における再資源化に要する費用 (運搬費を含む処分費) は、前記(1)に掲げる施設のうち受入れ条件が合うものの中から、運搬費と受入費 (平日の受入費用) の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用 (単価) は変更しない。 (3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税されるので、適正に処理すること。なお、本工事では、広島県産業廃棄物埋立税相当額を見込んでいる。 設計図書は優先順位は次の順序とする。 ①技術的説明事項 (追加説明、異問回答を含む) ②特記仕様書 ③設計図書 ④標準仕様書・標準図 ⑤官公署その他への手続き等 官公署その他への手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用は、すべて受注者の負担とする。また関係法令に基づく官公署その他関係機関の検査において、その検査に必要な資機材及び労務を提供し、これに直接要する費用を受注者が負担する。 建築、電気その他別契約の関係工事について、工程及び、取合部分の施工に関し、常に緊密に連絡し、工事の円滑な進捗を図るものとする。 工事中及び竣工後、下記に示す調査を行うため発注者より連絡があれば対応すること。 ①公共事業労務費調査…工事中に実施 (調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等) (調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等) ②契約不適合調査…建設工事請負契約約款第46条の5に定める期間内 現場の見やすい位置に監督職員が指示する次の表示板を設置する。 作業期間、交通誘導員を (人/日) 配置すること。 ※ 説明書 (監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置等の取扱要領 ※ 工事名等の表示板 (900mm×600mm) ・ 工事概要等の説明看板 (900mm×600mm) ※ 説明板 (監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置等の系統図、取扱要領を記載した説明板を作成する。) 地上物件、地中埋設物等で本工事に起因して損傷した場合は、速やかに補修し、完全に復元するものとする。 工事完成引渡後、施工または機器、材料の不備による故障は、約款第41条 (契約不適合) により1年間受注者の負担で完全に補修するものとする。 工事完了後も予め監督職員の指示した日時までは受注者で管理し、各種公標に対する料金及び各種の検査 (火災、盗難、破損等) は一切受注者の負担とする。																												
I. 工事概要 1. 工事場所 広島県三原市明神一丁目 2. 建物概要		建 物 名 称 集会所 (既存)	構 造 鉄筋コンクリート造	階 数 地上2階建	建築基準法による延べ面積 (㎡) 406.3	消防法施行令別表第一の区分 15項	備 考 既存	3. 工事種目 (○印の付いたものを適用する)	工 事 種 別 工 事 種 目 ○空気調和設備 改設一式 ○衛生器具設備 改設一式 ○給水設備 改設一式 ○排水設備 改設一式 ○給湯設備 改設一式 ○ガス設備 改設一式 ○換気設備 ○排煙設備 ○自動制御設備 ○衛生器具設備 改設一式 ○給水設備 改設一式 ○排水設備 改設一式 ○給湯設備 改設一式 ○ガス設備 改設一式 ○厨房設備 ○浄化槽設備 ○雨水利用設備 ○特殊ガス設備 ○電気設備工事 電気設備工事の部による ○建築工事 建築工事の部による	4. 指定部分 ※無し・有り (工期 令和 年 月 日) 対象部分:	5. 設備概要 (改修の場合は既存の概要を示す。)	空 気 調 和 設 備 空気調和方式等 ○パッケージ方式 ・ ガスエンジンヒートポンプ方式 ・ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 主 要 熱 源 機 器 ○ 空気熱源ヒートポンプユニット ○ マルチパッケージ空気調和機 ○ パッケージ形空気調和機 ・ ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機 ・ チリングユニット ・ 吸収冷水機 ・ 吸収冷水機ユニット ・ 鋼製ボイラー ・ 鉄製製ボイラー ・ 温水発生機 (・ 真空式 ・ 無圧式) 換 気 設 備 ○ 1種換気 (・ 2種換気 ○ 3種換気) 排 煙 設 備 ○ 機械排煙 (・ 有 ・ 無) 適用法規 (・ 建基法 ・ 消防法) 自 動 制 御 設 備 ○ 自動制御方式 (・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式) 衛 生 設 備 給水方式 ○ 水道直結 ・ 高置タンク ・ ポンプ直送 ・ 水道直結増圧 排水方式 ○ 建物内の汚水と雑排水 (・ 合流 ○ 分流) ポンプ排水 ・ 有 (・ 汚水 ・ 雑排水 ・ 湧水) ・ 無 放 汚 水 流 雑 排 水 ○ 直放流下水管 ・ 浄化槽 ○ 直放流下水管 ・ 浄化槽 ・ 側溝 ・ 別途樹 先 排 水 槽 ・ 有 (計画容量: ㎡) ○ 無 ・ 有 (・ 局所式 ・ 中央式) ・ 無 給湯設備 熱源 (・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油) ・ 屋内消火栓 ・ 連絡送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連結放水装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火 (・ 窒素) ・ ハロゲン化物消火 ・ フード等用簡易自動消火装置 ・ 無 設 備 ガス設備 ・ 都市ガス 種別 (M J / m 3 N) ○ 液化石油ガス 浄化槽設備 ・ 有 (・ 合併処理 ・ 小規模合併処理) ○ 無	6. 一般事項 1) 国等による環境物品等の調達推進等に関する法律 (グリーン購入法) に基づき策定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。 2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性 (フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く) が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生量が極めて少ない材料を使用したものとする。 3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 4) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 5) 別表-1に示す機材等を使用する場合は次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 7) 機材の品質等	32. 塗装 33. 足場 34. 足場 35. 工事用電力、水、その他 36. 監督職員事務所 37. 工事用仮設物 38. 土工事 39. コンクリート工事 40. 耐震措置	31. 埋設表示 ⑳ 保温 標準仕様書によるほか図示の箇所に設ける。 1) 屋内露出 (一般居室、廊下) の外装は ※ A1 ・ A2 2) 冷媒管の保温外装は 屋内露出 ○ 合成樹脂カバー (a1・(イ)・ロ)・(イ) ・ 保温化粧ケース (耐候性樹脂製) ・ ステンレス鋼板 (e2・(イ)・ロ)・(イ) ○ 保温化粧ケース 屋外露出 ○ 耐候性樹脂 ○ ステンレス鋼板 ・ 高耐食鋼板 (溶融亜鉛めっき) 3) 標準仕様書以外で多湿箇所の適用 (※ 無) とする。 4) 全熱交換器の機器外側ダクト (※ 給気側 ・ 排気側外壁より 1m) は、保温 (25mm厚) する。 5) 厨房用排気ダクトの断熱 (隠ぺい部) ・ I・(イ)・R 又は h・(イ)・R ・ 行わない。 6) 共同溝の保温種別は (配管:) ・ (ダクト:) とする。 下記の部分を除き、原則として塗装 (標準仕様書第2編3.2による) を行う。 亜鉛めっきされたもので、常時隠ぺいされる部分、金属電線管、鋼製架台及び支持金物類、主・各階機械室内等及び電気室内の亜鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管、カラー亜鉛鉄板面、亜鉛めっき以外のめっき仕上げ面、樹脂コーティング等を施したもので、常時隠ぺいされる部分アルミニウム、ステンレス、銅、溶融アルミニウム-亜鉛鉄板、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面、埋設されるもの。 (ただし、防食塗装部分を除く) 塗装を施さない部分・箇所 ※ 倉庫 ・ 車庫 ・ 駐車場 ただし、残り足場及びパイプレンチのチャック跡部の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。 「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、両方ドラインの別紙1「手すり先行工法等による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ・ 内部足場 (※ A、B、C、D種 ・ E種 ・ F種 ・ G種) ・ 外部足場 (※ D、E種 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ F種) 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は全て受注者の負担とする。 本工事で設置する。(規模及び仕上げの程度は現場説明書による) 構内につくることが ※ できる ・ できない 1) 埋戻し土は ※ 根切り土の中の良質土 (コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類) ・ 山砂の類 2) 建設発生土は ※ 構内敷きならし ・ 構内の指示ある場所に堆積 ・ 構外に搬出し適切に処理 (現場説明書) コンクリートの設計基準強度は ※ 18N/mm2以上 ・ 図示による。 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。 ただし、重量1kN以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で確実に行えばよいものとする。 1) 設計用水平地震力は、機器の質量 (自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量) に、地床係数 (・ 1.0 ※ 0.9 ・ 0.8) と、次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度 ・ 特定の施設 ○ 一般の施設 設 置 場 所 機 器 種 別 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 上 層 階 防 振 設 置 機 器 2.0 1.5 1.5 1.0 水 槽 類 2.0 2.0 2.0 1.5 中 間 階 防 振 設 置 機 器 1.5 1.0 1.0 0.6 水 槽 類 1.5 1.0 1.0 0.6 地 階 ・ 1 階 防 振 設 置 機 器 1.0 1.0 1.0 0.6 水 槽 類 1.5 1.0 1.0 0.6 上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3、13階建以上の場合は上層4階とする。 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。 重要機器は次のものを示す。 ・ 給水機器 () ・ 排水機器 () ・ 換気機器 ・ 空調機器 ・ 熱源機器 ・ 防災機器 ・ 監視制御設備 ・ 危険物貯蔵装置 ・ 火を使用する設備 ・ 避難経路上に設置する機器 2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とする。 1) EM電線類で規格等の定めのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、電線及びEMケーブルは標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による。 2) 電線の色別は、原則として電気設備工事の工事仕様書による。 ・ 施工に先立ち、改修工事関連部分 (施工部位により既存性能を損なうおそれのある部分) の事前確認を行い監督職員に報告書提出する。 ・ 既存設備システムの事前調査を行い監督職員に報告書提出する。調査を行う前に監督職員に調査計画書提出する。 改修工事の対象となる既存設備システム ・ 排水放流先 () ・ 中央監視盤 () 撤去する配管、ダクト (付属品含む) の保温材は、配管・ダクト等より分離する。 はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に非破壊検査を行い、監督職員に報告する。原則、探査方法は定式埋設物調査 (電磁誘導法または電磁波レーダ法) とする。 放射線透過検査等による埋設物の調査を実施する場合、範囲は監督職員による。放射線透過検査の検査費は別途とする。 図面に特記のない場合は別紙「工事区分表」による。 電気設備工事、建築工事等との合併工事の場合は工事区分とする。 () 書きの室名は天井無しを示し、その他は天井ありを示す。 特記事項に「図示による」とあるものは、別図 (機器・器具表、系統図、平面図等) を示す。 (1) 工事竣工図書引渡し書 A4版 部 (2) 完成図書 (A4版) 1部 (3) 諸官庁届出書類一覧表 (諸官庁届出書類 (正) 許可証 (正) 共) 1部	7. 一般事項 ⑧ 機材の承諾図 ⑨ 図形表示 ⑩ 容量等の表示 11. 技能士の適用 12. 化学物質の濃度測定 13. 完成時の提出図書 14. インバーター用制御及び操作盤 15. 総合試運転調整 16. 弁類 17. 伸縮管継手 18. 防振継手 19. 絶縁継手 20. スリーブ 21. 油面制御装置 22. 遠隔油量指示計 23. 瞬間流量計 24. 配管の建物導入部 (・ 給水 ・ ガス ・ 油) 配管の変位吸収は (※ 標準図 (施工4.5) ・ 図示) による。 25. ステンレス鋼管の接合方法 26. ピン管の接合方法 27. ポリエチレン管の接合方法 28. 溶接配管の検査 29. 異種管の接続 30. 支持金物・固定金具 呼径60S U以下の継手は、SAS322を満足するものとする。 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 50A以下 ※ メカニカル接合 ・ 電気融着接合 75A以上 ※ 電気融着接合 ・ ガス配管 ・ 冷水配管 ・ 冷却水配管 非破壊検査 ※ 無 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ・ 放射線透過検査 抜取率は ・ 標準仕様書による 鋼管とステンレス鋼管、鋼管と銅管は (※ 標準図 ・ 図示) による。 ポンプ及び屋外設置機器・ビット内のアンカーボルト、ナットはステンレス (SUS304) 製とし、屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス (SUS304) 製又は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。 溶融亜鉛めっきは ※ 2種35 ・ 2種50	41. 電線類 42. 施工調査 43. 撤去工事 44. 非破壊検査 45. 他工事との取合い 46. 天井仕上区分 47. その他 48. 完成時の提出書類等	49. 電子納品 50. 工事中情報共有システム 51. 工事実績情報の登録 52. 施工計画書 53. 履行報告 54. 建設廃棄物の処理 55. 優先順位 56. 官公署その他への手続き等 57. 別契約の関係工事との協議 58. 調査への対応 59. 工事現場の表示 60. 交通誘導員 61. 説明板等 62. 工事中の補償 63. 工事後の補償 64. 完成引渡しまでの管理																		
一 般 共 通 事 項	① 施工図等 ② 電気保安技術者の ③ 施工条件 ④ 工事安全計画書 ⑤ 発生材の処理等 ※54. 建設廃棄物の処理も確認すること	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 中国地方整備局制定の営繕工事事業用工作物電気保安規程を (・ 適用 ・ 準用) する。 現場説明書による。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を、監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ※ 有 (・ 機器類 ・ 金属類) ・ 無 特別管理産業廃棄物 ※ 無 再生資源化を図るもの ※ 有 (○ 配管用保温材) ・ 有 (・) アスベスト含有設備資機材 (ガasket、パッキン、たわみ継手等) は関係法令に従い適切に処理を行う。引渡しを要するもの以外は構外搬出適切処理とする。 撤去機材等 (アスベスト類を含む) の搬出・処分費 ※ 本工事 ・ 別途工事 フロン、臭化リチウム液、残油処理の搬出・処分費 ※ 本工事 ・ 別途工事	24. 配管の建物導入部 (・ 給水 ・ ガス ・ 油) 配管の変位吸収は (※ 標準図 (施工4.5) ・ 図示) による。 呼径60S U以下の継手は、SAS322を満足するものとする。 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 50A以下 ※ メカニカル接合 ・ 電気融着接合 75A以上 ※ 電気融着接合 ・ ガス配管 ・ 冷水配管 ・ 冷却水配管 非破壊検査 ※ 無 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ・ 放射線透過検査 抜取率は ・ 標準仕様書による 鋼管とステンレス鋼管、鋼管と銅管は (※ 標準図 ・ 図示) による。 ポンプ及び屋外設置機器・ビット内のアンカーボルト、ナットはステンレス (SUS304) 製とし、屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス (SUS304) 製又は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。 溶融亜鉛めっきは ※ 2種35 ・ 2種50	41. 電線類 42. 施工調査 43. 撤去工事 44. 非破壊検査 45. 他工事との取合い 46. 天井仕上区分 47. その他 48. 完成時の提出書類等	49. 電子納品 50. 工事中情報共有システム 51. 工事実績情報の登録 52. 施工計画書 53. 履行報告 54. 建設廃棄物の処理 55. 優先順位 56. 官公署その他への手続き等 57. 別契約の関係工事との協議 58. 調査への対応 59. 工事現場の表示 60. 交通誘導員 61. 説明板等 62. 工事中の補償 63. 工事後の補償 64. 完成引渡しまでの管理	表層-1 品 目 機 材 名 ボイラー 鋼製製ボイラー 鋼製製ボイラー 鋼製製ボイラー 鋼製ボイラー 温水発生機 真空式温水発生機 (鋼製・鉄製) 無圧式温水発生機 (鋼製・鉄製) 自動給水ポンプ 給湯機 チリングユニット及び空気熱源ヒートポンプユニット 吸収冷水機 給水機 自動制御システム 給湯機 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 電気設備機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム	品 目 機 材 名 送風機 送風機 (多分送風機) 送風機 送風機 送風機 ポンプ 送風機ポンプ 水ポンプポンプ (汚水用、雑排水用、汚水用) ダクト付機器 送風機ユニット (送風機、送風機) 自動給水ポンプ 自動制御システム 衛生器具 衛生器具ユニット 温水発生機 電気設備機 エアコン (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム 電気設備機 電気設備機 (パナソニック) 自動制御システム

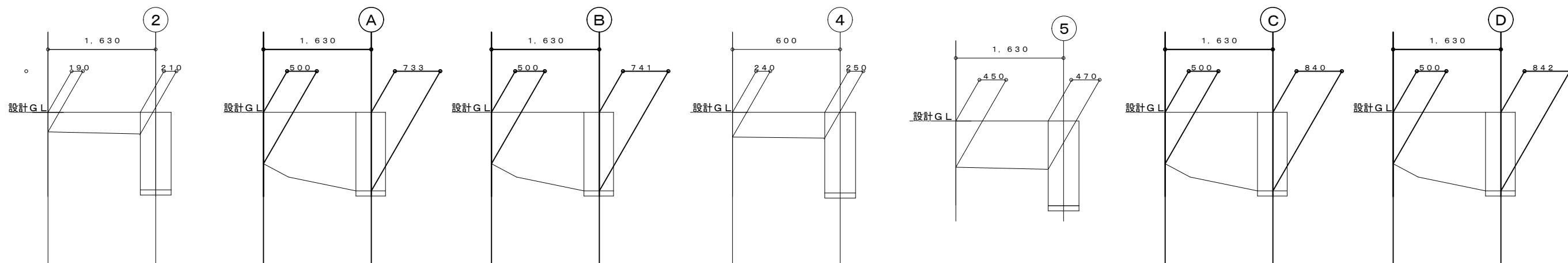
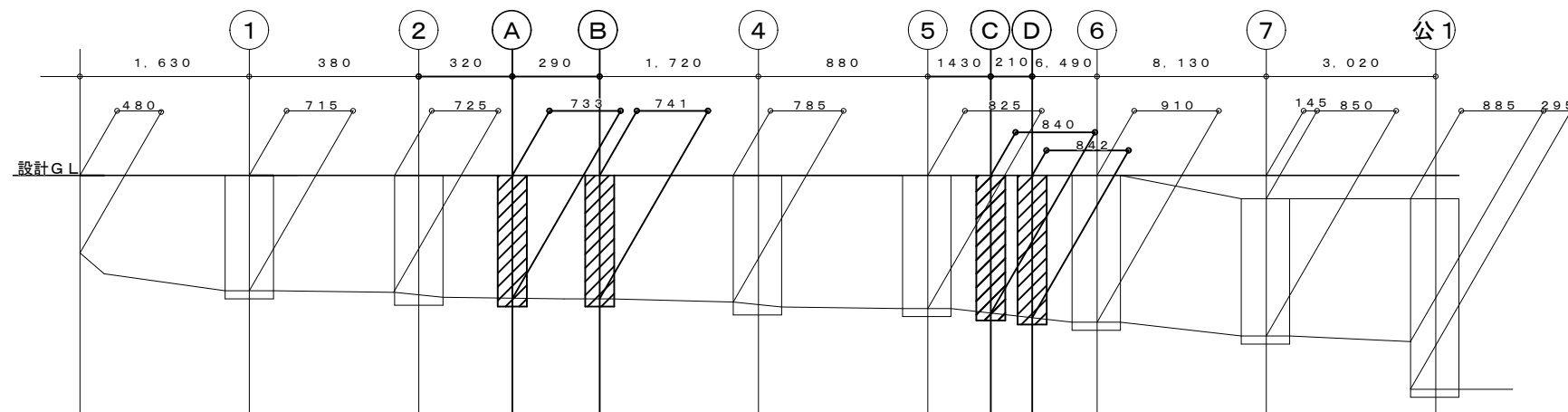
空 気 調 和 機 の 設 備	① 設計用温度湿度条件	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">外 気 条 件</th> <th colspan="2">室 内 (調整目標値)</th> </tr> <tr> <th>温度(DB)</th> <th>湿度</th> <th>温度(DB)</th> <th>湿度</th> </tr> <tr> <td>夏季 34.9℃</td> <td>51.0%</td> <td>28.0℃</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>冬季 -0.2℃</td> <td>69.9%</td> <td>19.0℃</td> <td>40%</td> </tr> </table>	外 気 条 件		室 内 (調整目標値)		温度(DB)	湿度	温度(DB)	湿度	夏季 34.9℃	51.0%	28.0℃	50%	冬季 -0.2℃	69.9%	19.0℃	40%	28. 消音内貼り 29. 機器用基礎 30. 空調用流体の水質基準 31. フィルターの予備品	1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として400×600とする。 防振基礎の防振材及び振動絶縁効果は、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。 日本冷凍空調工業会(冷凍空調機器用空気ガイドライン)による。 空調調和機器等は又は7/10の装着枚数の100%を予備品(枠付)として納める。 7/10の装着枚数の(・50%・100%)に相当する予備品(枠付)として納める。 自動巻取り形及びグリーンフィルターは装着単位の100%を予備品として納める。	排水 設備 5) 屋外排水管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)(車道部) 記号 COAD は掃除口を兼用する排水金物を示す。 水中形三相誘導電動機は、(※ 乾式 ・ 油封式)とする。 電動機の極数は図示による。 着脱装置、ストレーナー及び水中ケーブルの長さは図示による。 ※ 別途工事 ・ 本工事 小口径等はコンクリート巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。)(施工の際は鉄筋又は金網で補強を入れること。)	石綿含有設備資材の処理について I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法 1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。 撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告を行う。 2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考とし、監督職員に計画書を提出し承諾を得ること。 (1) ダクトフランジ部 ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクトの切断は、フランジ部分の高約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。 (2) たわみ継手フランジ部 たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。 (3) 配管フランジ部 配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断は、フランジ部分からかならない箇所において慎重に行う。 (4) 成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。 2) ビニルシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。 3) 配管の切断は、密閉部分の高約100mmの箇所において慎重に行う。 II. 石綿を含有する設備資材の処理方法(・搬出費・運搬費・処分費は別途) (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い監督職員へ計画書を提出し承諾を得る。 (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。 (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を出す。 (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。
	外 気 条 件		室 内 (調整目標値)																			
温度(DB)	湿度	温度(DB)	湿度																			
夏季 34.9℃	51.0%	28.0℃	50%																			
冬季 -0.2℃	69.9%	19.0℃	40%																			
② 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	<p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨脹・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気還水 ・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ○ステンレス鋼管(SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合は、5Kとする。</p> <p>トラップの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>3) ばいじん量測定口(80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び掃除口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.00m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は、</p> <p>・ ダイアフラム式流量可変式</p> <p>・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空調調和機</p> <p>⑩ マルチパッケージ形空調調和機</p> <p>⑫ 集中管理リモコン</p> <p>個別リモコン</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>※ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>・ エネルギーの管理に関する機能(外部記憶媒体への出力機能含む)</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>る材ユニットは(・再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>15. 開放形膨脹タンク</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工30)(二重設タンク)</p> <p>・ 標準図(施工31)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 遠隔油面指示装置(液面計)は(・抵抗変換式 ・ 磁変式)で(・屋内 ・ 屋外)より油面監視用を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法</p> <p>(共フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調機のサブライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調調和機、全熱交換器廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト</p> <p>機器付属以外の温度計は ※ バイメタル式温度計</p> <p>・ ガード付きし形温度計</p> <p>24. 圧力計</p> <p>標準図によるほか図示した箇所に取付ける。</p> <p>(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。</p> <p>(2) 防煙ダンパー 遠隔復帰式(定格入力はDC24V)</p> <p>26. 定風量・変風量ユニット</p> <p>・ メカニカル形 ・ 風速センサー形</p> <p>1) エア漏まりを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置にエア抜き弁装置(※ 手動 ・ 自動)を設ける。</p> <p>2) 自動エア抜き弁装置は、標準図(施工36(g))による。</p> <p>3) 機械室の手動式エア抜き弁装置で、特記のない場合の保温範囲は原則として分岐部より2mとする。</p>	排 水 設 備 1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復帰方式 4. 排煙風量測定	給 湯 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	消 火 設 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	ガ ス 設 備 1. 都市ガス設備 2. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	浄 化 槽 設 備 1. 処理種別及び方式 2. その他	雨 水 利 用 設 備 1. システム構成その他 2. 配管材料	冷 媒 の 回 収 方 法 に 関 し て	冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。 (1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し ・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書・破壊証明書の写し (2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し													
③ 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 鋼板製煙道	<p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨脹・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気還水 ・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ○ステンレス鋼管(SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合は、5Kとする。</p> <p>トラップの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>3) ばいじん量測定口(80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び掃除口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.00m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は、</p> <p>・ ダイアフラム式流量可変式</p> <p>・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空調調和機</p> <p>⑩ マルチパッケージ形空調調和機</p> <p>⑫ 集中管理リモコン</p> <p>個別リモコン</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>※ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>・ エネルギーの管理に関する機能(外部記憶媒体への出力機能含む)</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>る材ユニットは(・再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>15. 開放形膨脹タンク</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工30)(二重設タンク)</p> <p>・ 標準図(施工31)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 遠隔油面指示装置(液面計)は(・抵抗変換式 ・ 磁変式)で(・屋内 ・ 屋外)より油面監視用を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法</p> <p>(共フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調機のサブライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調調和機、全熱交換器廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト</p> <p>機器付属以外の温度計は ※ バイメタル式温度計</p> <p>・ ガード付きし形温度計</p> <p>24. 圧力計</p> <p>標準図によるほか図示した箇所に取付ける。</p> <p>(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。</p> <p>(2) 防煙ダンパー 遠隔復帰式(定格入力はDC24V)</p> <p>26. 定風量・変風量ユニット</p> <p>・ メカニカル形 ・ 風速センサー形</p> <p>1) エア漏まりを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置にエア抜き弁装置(※ 手動 ・ 自動)を設ける。</p> <p>2) 自動エア抜き弁装置は、標準図(施工36(g))による。</p> <p>3) 機械室の手動式エア抜き弁装置で、特記のない場合の保温範囲は原則として分岐部より2mとする。</p>	排 煙 設 備 1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復帰方式 4. 排煙風量測定	給 湯 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	消 火 設 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	ガ ス 設 備 1. 都市ガス設備 2. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	浄 化 槽 設 備 1. 処理種別及び方式 2. その他	雨 水 利 用 設 備 1. システム構成その他 2. 配管材料	冷 媒 の 回 収 方 法 に 関 し て	冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。 (1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し ・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書・破壊証明書の写し (2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し													
④ 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 鋼板製煙道	<p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨脹・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気還水 ・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ○ステンレス鋼管(SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合は、5Kとする。</p> <p>トラップの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>3) ばいじん量測定口(80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び掃除口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.00m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は、</p> <p>・ ダイアフラム式流量可変式</p> <p>・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空調調和機</p> <p>⑩ マルチパッケージ形空調調和機</p> <p>⑫ 集中管理リモコン</p> <p>個別リモコン</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>※ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>・ エネルギーの管理に関する機能(外部記憶媒体への出力機能含む)</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>る材ユニットは(・再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>15. 開放形膨脹タンク</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工30)(二重設タンク)</p> <p>・ 標準図(施工31)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 遠隔油面指示装置(液面計)は(・抵抗変換式 ・ 磁変式)で(・屋内 ・ 屋外)より油面監視用を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法</p> <p>(共フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調機のサブライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調調和機、全熱交換器廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト</p> <p>機器付属以外の温度計は ※ バイメタル式温度計</p> <p>・ ガード付きし形温度計</p> <p>24. 圧力計</p> <p>標準図によるほか図示した箇所に取付ける。</p> <p>(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。</p> <p>(2) 防煙ダンパー 遠隔復帰式(定格入力はDC24V)</p> <p>26. 定風量・変風量ユニット</p> <p>・ メカニカル形 ・ 風速センサー形</p> <p>1) エア漏まりを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置にエア抜き弁装置(※ 手動 ・ 自動)を設ける。</p> <p>2) 自動エア抜き弁装置は、標準図(施工36(g))による。</p> <p>3) 機械室の手動式エア抜き弁装置で、特記のない場合の保温範囲は原則として分岐部より2mとする。</p>	排 煙 設 備 1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復帰方式 4. 排煙風量測定	給 湯 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	消 火 設 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	ガ ス 設 備 1. 都市ガス設備 2. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	浄 化 槽 設 備 1. 処理種別及び方式 2. その他	雨 水 利 用 設 備 1. システム構成その他 2. 配管材料	冷 媒 の 回 収 方 法 に 関 し て	冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。 (1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し ・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書・破壊証明書の写し (2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し													
⑤ 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 鋼板製煙道	<p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨脹・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気還水 ・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ○ステンレス鋼管(SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合は、5Kとする。</p> <p>トラップの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>3) ばいじん量測定口(80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び掃除口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.00m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は、</p> <p>・ ダイアフラム式流量可変式</p> <p>・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空調調和機</p> <p>⑩ マルチパッケージ形空調調和機</p> <p>⑫ 集中管理リモコン</p> <p>個別リモコン</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>※ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>・ エネルギーの管理に関する機能(外部記憶媒体への出力機能含む)</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>る材ユニットは(・再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>15. 開放形膨脹タンク</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工30)(二重設タンク)</p> <p>・ 標準図(施工31)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 遠隔油面指示装置(液面計)は(・抵抗変換式 ・ 磁変式)で(・屋内 ・ 屋外)より油面監視用を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法</p> <p>(共フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調機のサブライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調調和機、全熱交換器廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト</p> <p>機器付属以外の温度計は ※ バイメタル式温度計</p> <p>・ ガード付きし形温度計</p> <p>24. 圧力計</p> <p>標準図によるほか図示した箇所に取付ける。</p> <p>(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。</p> <p>(2) 防煙ダンパー 遠隔復帰式(定格入力はDC24V)</p> <p>26. 定風量・変風量ユニット</p> <p>・ メカニカル形 ・ 風速センサー形</p> <p>1) エア漏まりを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置にエア抜き弁装置(※ 手動 ・ 自動)を設ける。</p> <p>2) 自動エア抜き弁装置は、標準図(施工36(g))による。</p> <p>3) 機械室の手動式エア抜き弁装置で、特記のない場合の保温範囲は原則として分岐部より2mとする。</p>	排 煙 設 備 1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復帰方式 4. 排煙風量測定	給 湯 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	消 火 設 備 1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	ガ ス 設 備 1. 都市ガス設備 2. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	浄 化 槽 設 備 1. 処理種別及び方式 2. その他	雨 水 利 用 設 備 1. システム構成その他 2. 配管材料	冷 媒 の 回 収 方 法 に 関 し て	冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。 (1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 第1種フロン類充填回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し ・ 事前確認書の写し ・ 回収依頼書の写し ・ 引取証明書・破壊証明書の写し (2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し													
⑥ 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 鋼板製煙道	<p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨脹・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気還水 ・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ○ステンレス鋼管(SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合は、5Kとする。</p> <p>トラップの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>3) ばいじん量測定口(80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び掃除口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.00m3/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は、</p> <p>・ ダイアフラム式流量可変式</p> <p>・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空調調和機</p> <p>⑩ マルチパッケージ形空調調和機</p> <p>⑫ 集中管理リモコン</p> <p>個別リモコン</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>※ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>・ エネルギーの管理に関する機能(外部記憶媒体への出力機能含む)</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>る材ユニットは(・再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>15. 開放形膨脹タンク</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工30)(二重設タンク)</p> <p>・ 標準図(施工31)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 遠隔油面指示装置(液面計)は(・抵抗変換式 ・ 磁変式)で(・屋内 ・ 屋外)より油面監視用を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法</p> <p>(共フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書による</p>																					

衛生器具表

名 称	記 号			仕 様	1階男子便所	1階女子便所	2階男子便所	2階女子便所	多機能トイレ			合 計	備 考
	J I S	L I X I L	T O T O										
洋風大便器		BC-P110SA	CFS498BC	フラッシュタンク式、床置 サイホン 給水：床 排水：床 手洗（・あり ●なし）	1	2	1					4	
洋風大便器		BC-P110SA	CFS498BC	フラッシュタンク式、床置 サイホン 給水：壁 排水：床 手洗（・あり ●なし）				2				2	
温水洗浄便座		CW-PB11F-NE	TCF588	ふた（●あり ・なし） 加熱方式（●貯湯式 ・瞬間式） 付加機能（●節電機能 ●脱臭 ・温風乾燥 ●超音波装置 ●リモコン ・ズレ止め固定金具）	1	2	1	2				6	発電式リモコン
小便器		U-A51AP	UFS900R	センサー一体形 壁掛 大形 給水：壁 排水：壁	2		1					3	発電式リモコン
洗面器		L-555FGRS	LSF722AAPMR	壁掛洗面器 給水：壁 排水：壁 水栓（・手動 ●自動）（・自己発電 ●AC電源） （●単水栓・混合水栓（・サーモ ・湯水切替）） ポップアップ（●あり ・なし）	2	2	1	2				7	水石鹸入れ
掃除流し		S-202A, LF-7EZ-19	SK22A, T23AE020C, TH403G	バック付、鎖ゴム栓、床給水、床排水、アングル形止水栓、送り座金付き横水栓	1		1					2	
化粧鏡		KF-4560A	YM4560F	耐食鏡 450×600 【L：457×610、T：450×600】	2	2	1	2				7	
紙巻器		CF-63HST	YH702	材質（棚板:ステンレス、本体:樹脂製） 棚付連数（・1連 ●2連） スペア（●なし ・1個 ・2個） 形式（・縦型 ●横型）	1	2	1	2				6	
コンパクト・バリアフリー トイレバック		UADAZ21L1ADD2*A PTWC-GC101L1A1AWW	UADAZ21L1ADD2*A TCF584AUPN						1			1	
床上掃除口兼用ドレン				COAD-100		1	1					2	
				COAD-80		1						1	

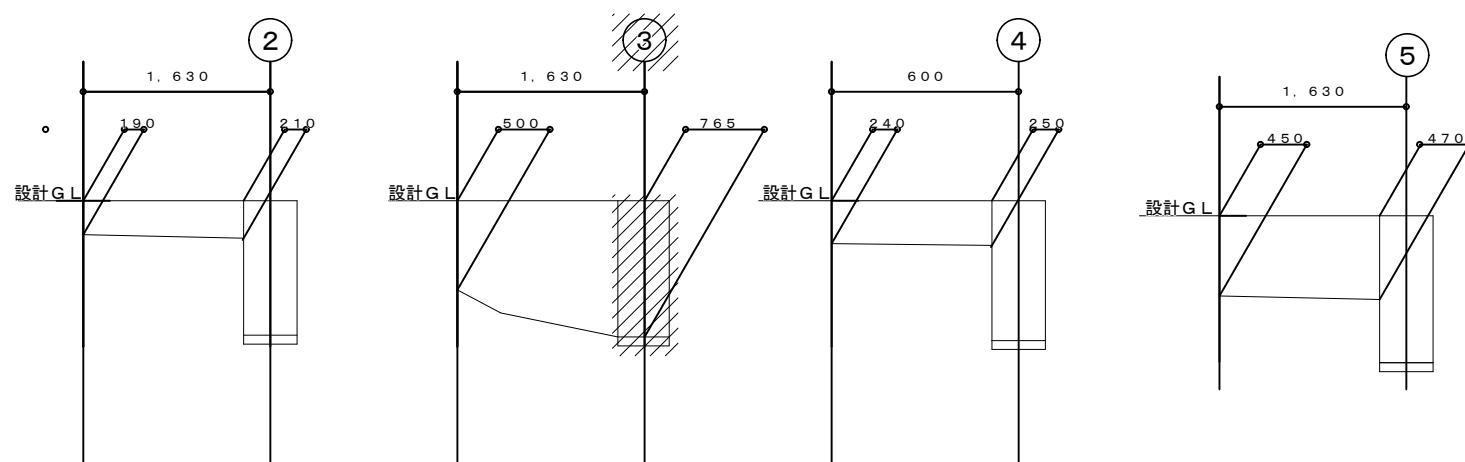
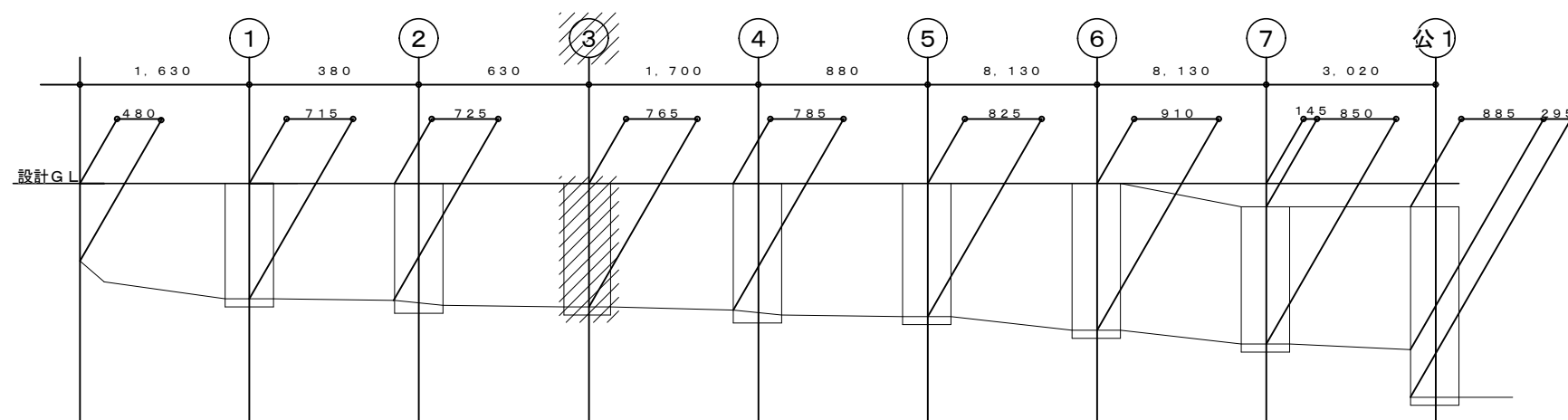
給排水設備 凡例 ※特記なき配管は下記の通りとする

記 号	名 称	管 種
—— —	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB) 屋内一般 JWIA K 116
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) 地中埋設 JWIA K 116
————	排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 屋内汚水管 (樹間VU) JIS K 6741
		硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 屋内雑排水管 JIS K 6741
-----	通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) JIS K 6741
—— G ——	液化石油ガス管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白) JIS G 3452



勾配図

汚水樹 (アロン樹)					
番号	樹型番		蓋型番	管底深さ	
1	SD100-150	SD 45L	蓋 ICO-H150	715	既設
2	SD100-150	SD 45YS	蓋 ICO-H150	725	既設
A	SD100-150	SD 45Y	蓋 ICO-H150	733	新設
B	SD100-150	SD 45Y	蓋 ICO-H150	741	新設
4	SD125-200	SD 45YS 125×100-200	蓋 ICO-H200	785	既設
5	SD125-200	SD 45Y 125×100-200	蓋 ICO-H200	825	既設
C	SD125-200	SD 45Y	蓋 ICO-H200	840	新設
D	SD125-200	SD 45Y	蓋 ICO-H200	842	新設
6	SD125-200	SD 45Y 125×100-200	蓋 ICO-H200	910	既設
7	SD125-200	SD ST	蓋 ICO-AF200	850	既設
公1	公共樹			885	既設
※ 勾配は100分の1以上とする					

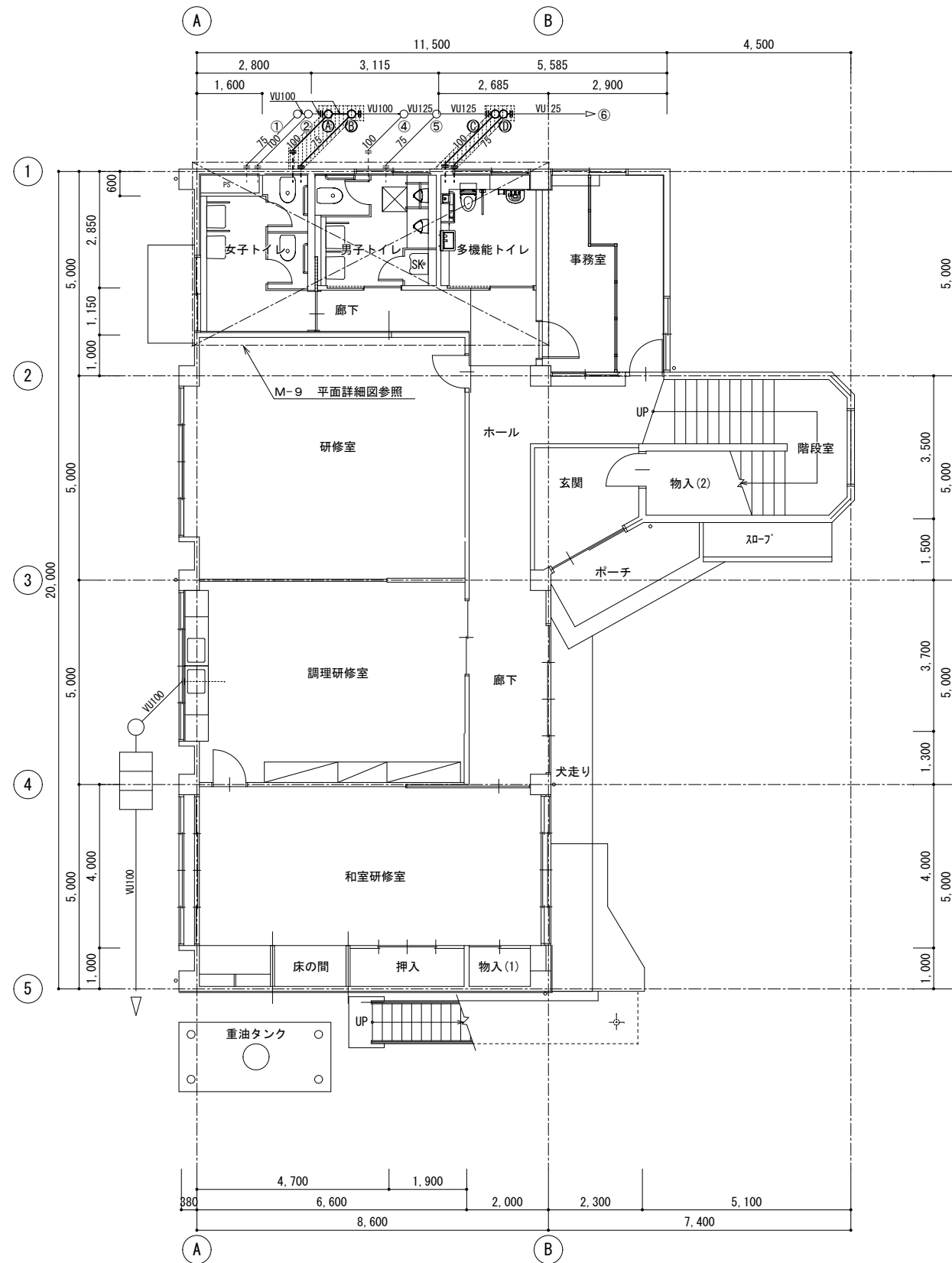
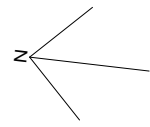


勾配図

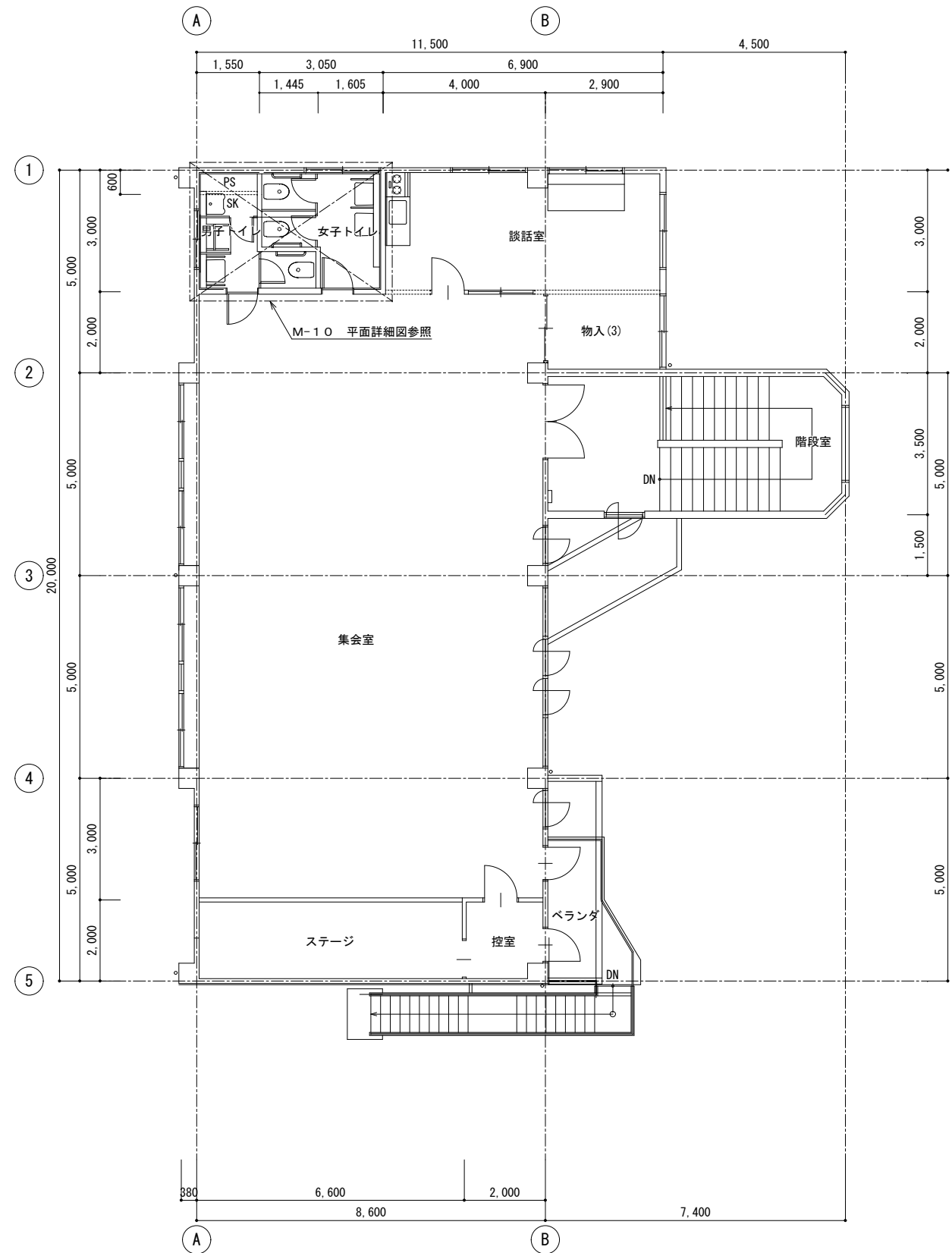
凡例

: 撤去部を示す

汚水樹 (アロン樹)					
番号	樹型番		蓋型番	管底深さ	
1	SD100-150	SD 45L	蓋 ICO-H150	715	既設
2	SD100-150	SD 45YS	蓋 ICO-H150	725	既設
3	SD100-150	SD 45Y 100×75-150	蓋 ICO-H150	765	撤去
4	SD125-200	SD 45YS 125×100-200	蓋 ICO-H200	785	既設
5	SD125-200	SD 45Y 125×100-200	蓋 ICO-H200	825	既設
6	SD125-200	SD 45Y 125×100-200	蓋 ICO-H200	910	既設
7	SD125-200	SD ST	蓋 ICO-AF200	850	既設
公1	公共樹			885	既設
※ 勾配は100分の1以上とする					



1階平面図 1/100

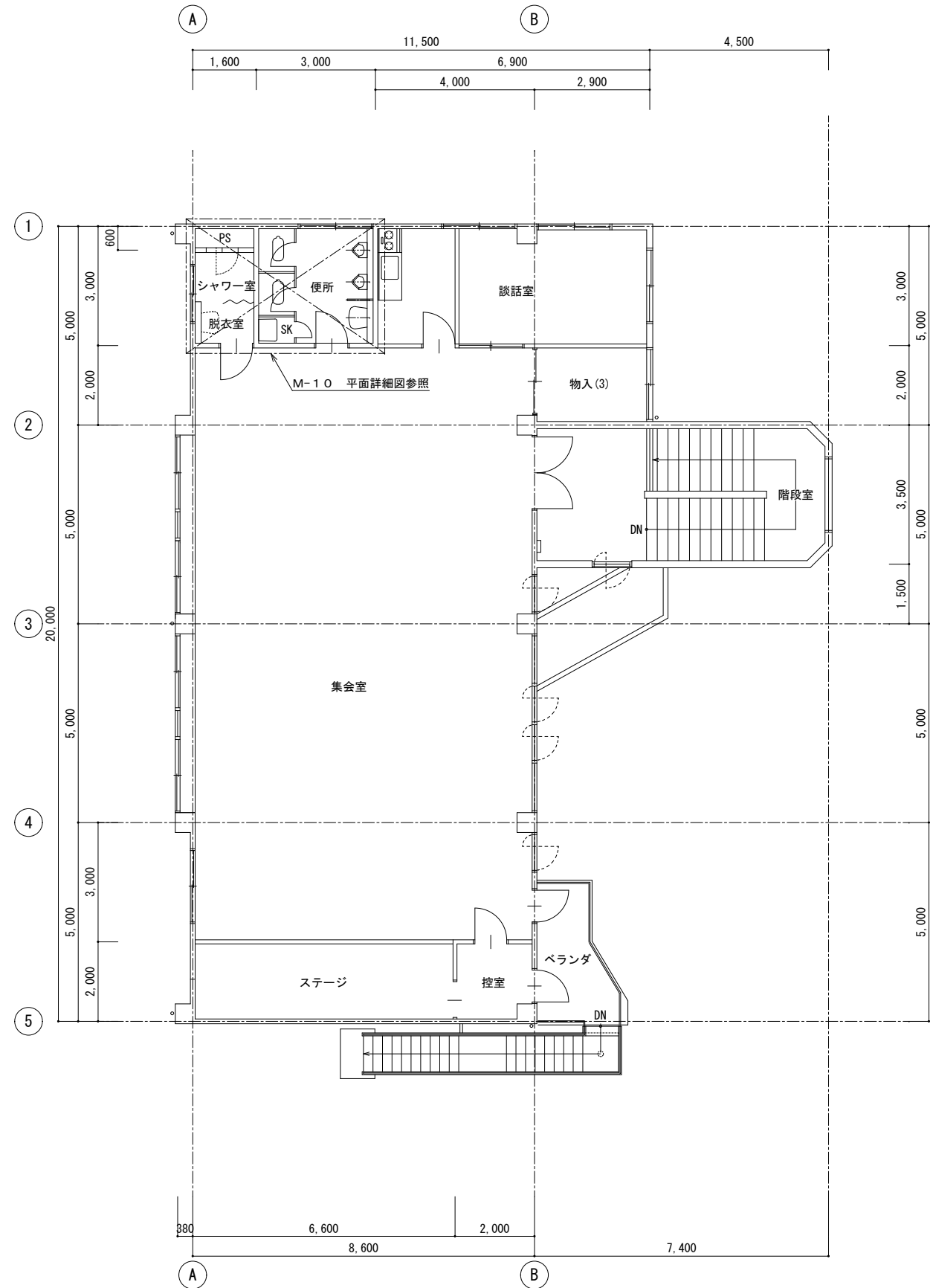
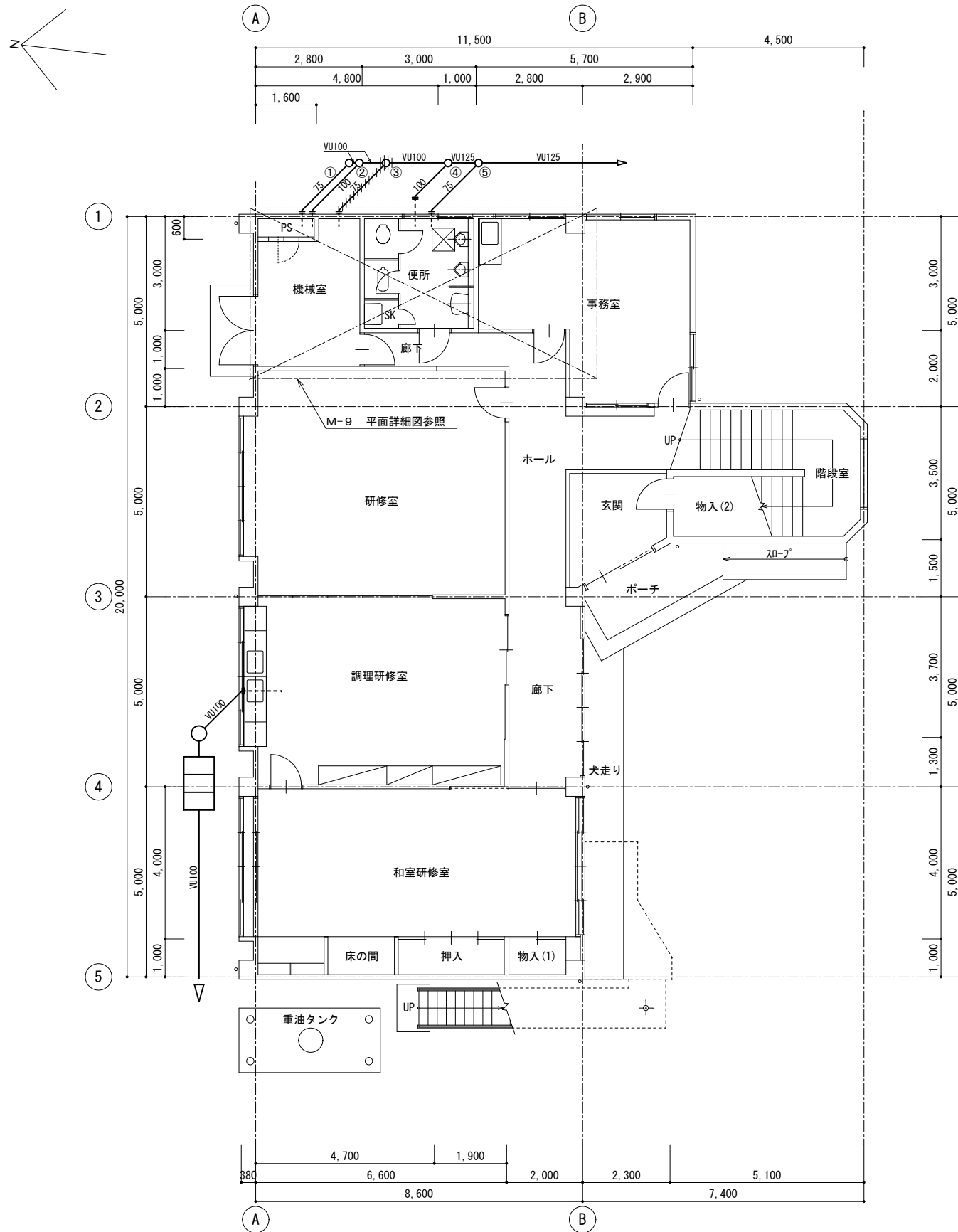


2階平面図 1/100

凡例

: アスファルト舗装撤去、復旧部を示す

設計 令和5年2月	三原市都市部建築課	大 中 小	地域	施設	種類 機械	工事名 明神会館耐震改修工事(機械設備工事)	事務所名・建築士登録番号・氏名 有限会社 MasMas 一級建築士登録 第198542号 美野 健治	図面名称・縮尺 S=1/100 明神会館 改修後 給排水衛生設備 1・2階平面図	(A3版-71%縮小) 図番 M-08
--------------	-----------	-------------	----	----	----------	---------------------------	---	--	------------------------



凡例

撤去部を示す (アスファルト舗装共)

設計
令和5年2月

三原市都市部建築課

大 中 小

地域 施設

種類
機械

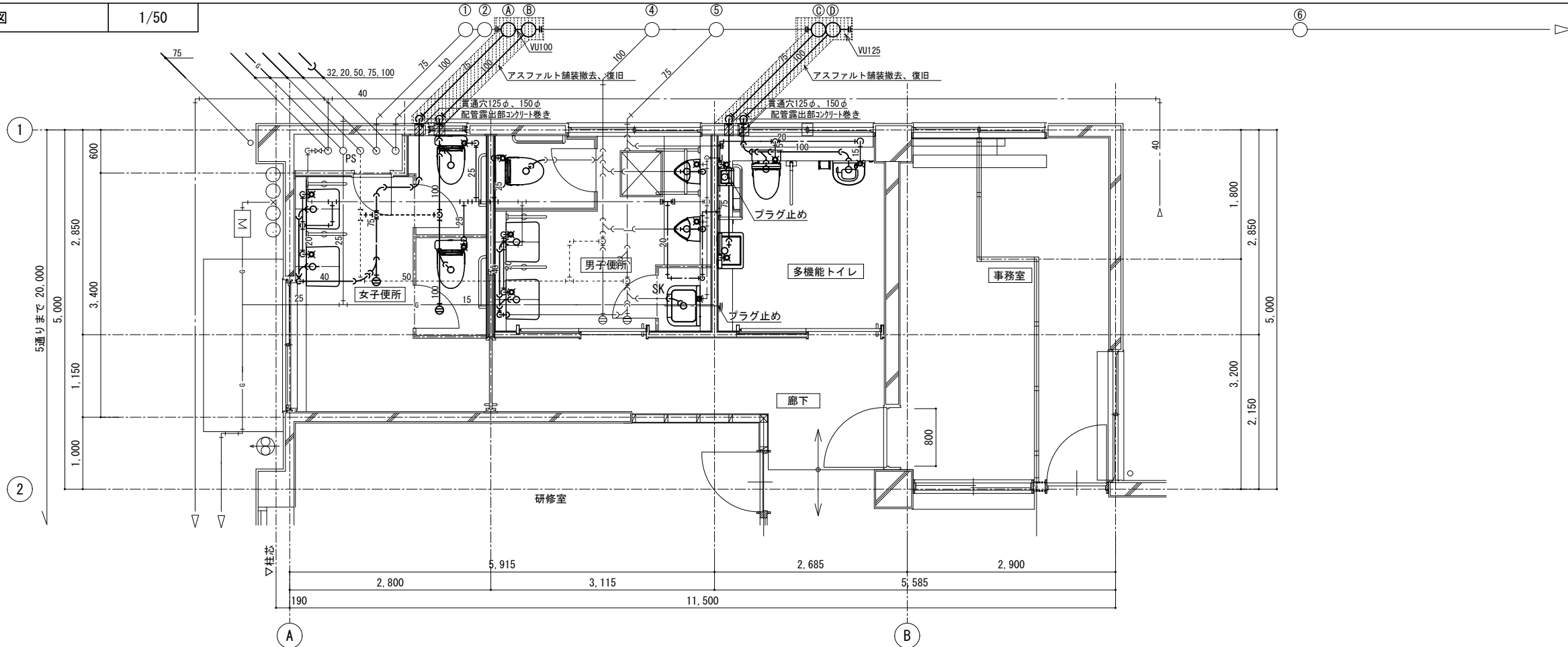
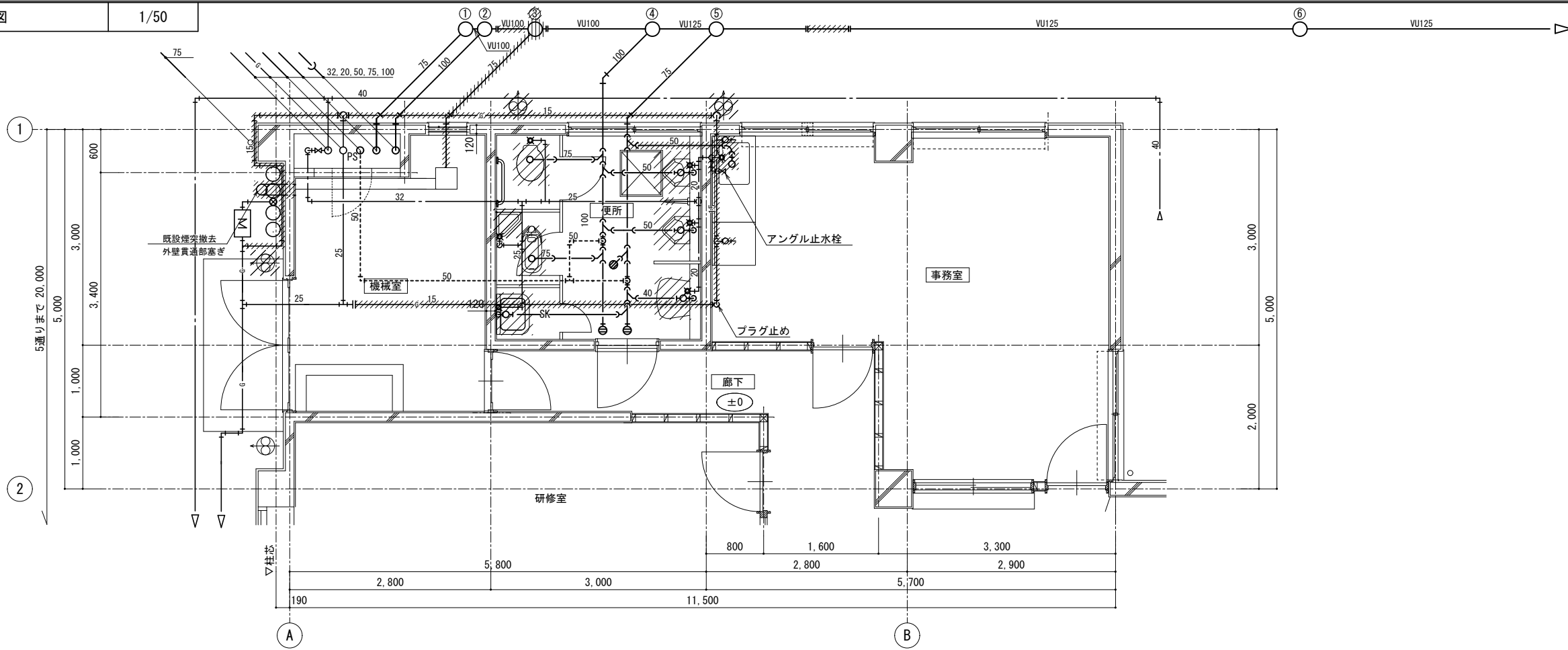
工事名
明神会館耐震改修工事 (機械設備工事)

事務所名・建築士登録番号・氏名
有限会社 MasMas
一級建築士登録 第198542号
美野 健治

図面名称・縮尺 S=1/100
明神会館
改修前 給排水衛生設備 1・2階平面図

(A3版-71%縮小)

図番
M-09



設計

令和5年2月

三原市都市部建築課

大

中

小

地域

施設

種類

機械

明神会館耐震改修工事（機械設備工事）

事務所名・建築士登録番号・氏名
有限会社 MasMas
一級建築士登録 第198542号
美野 健治

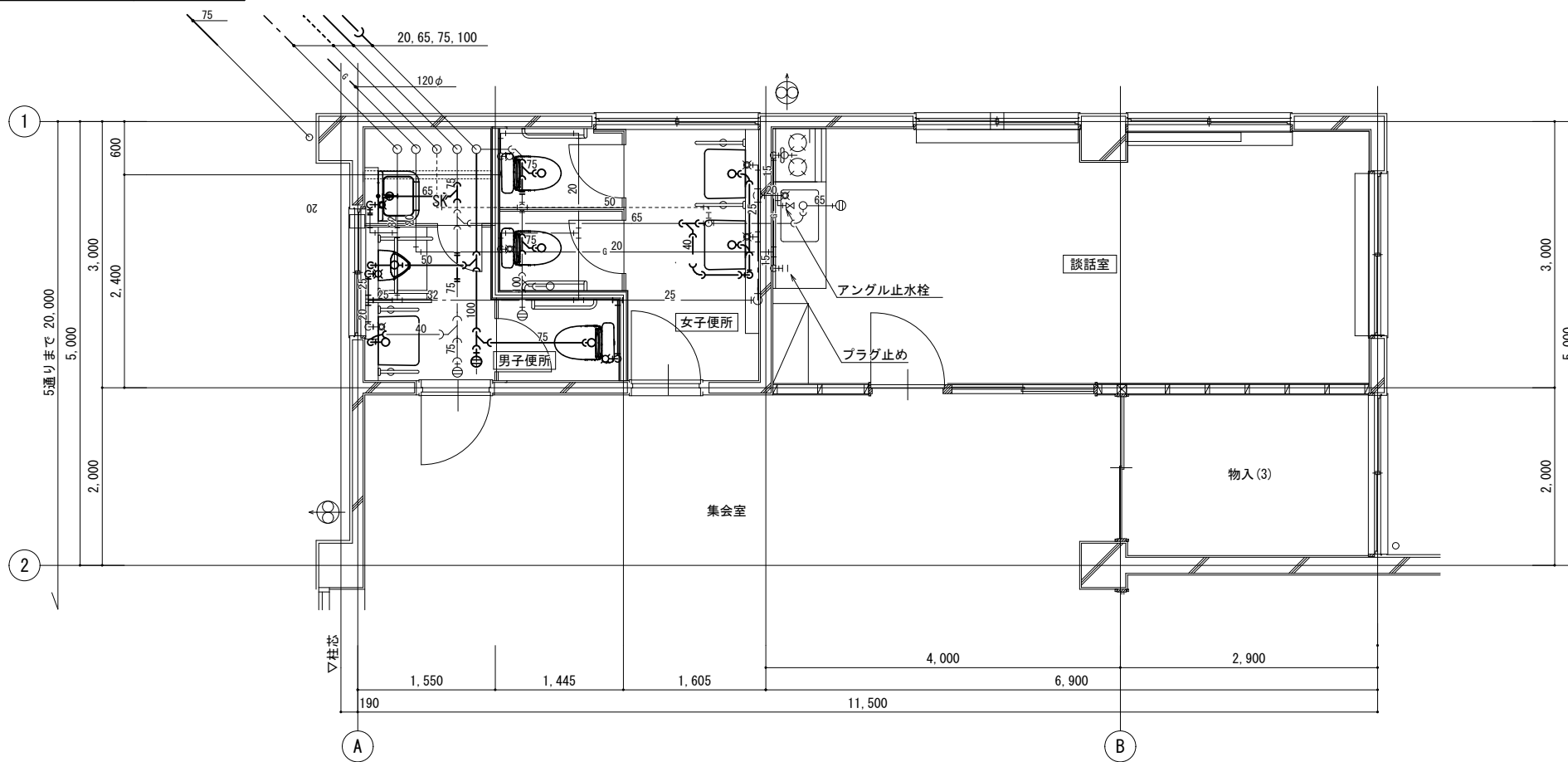
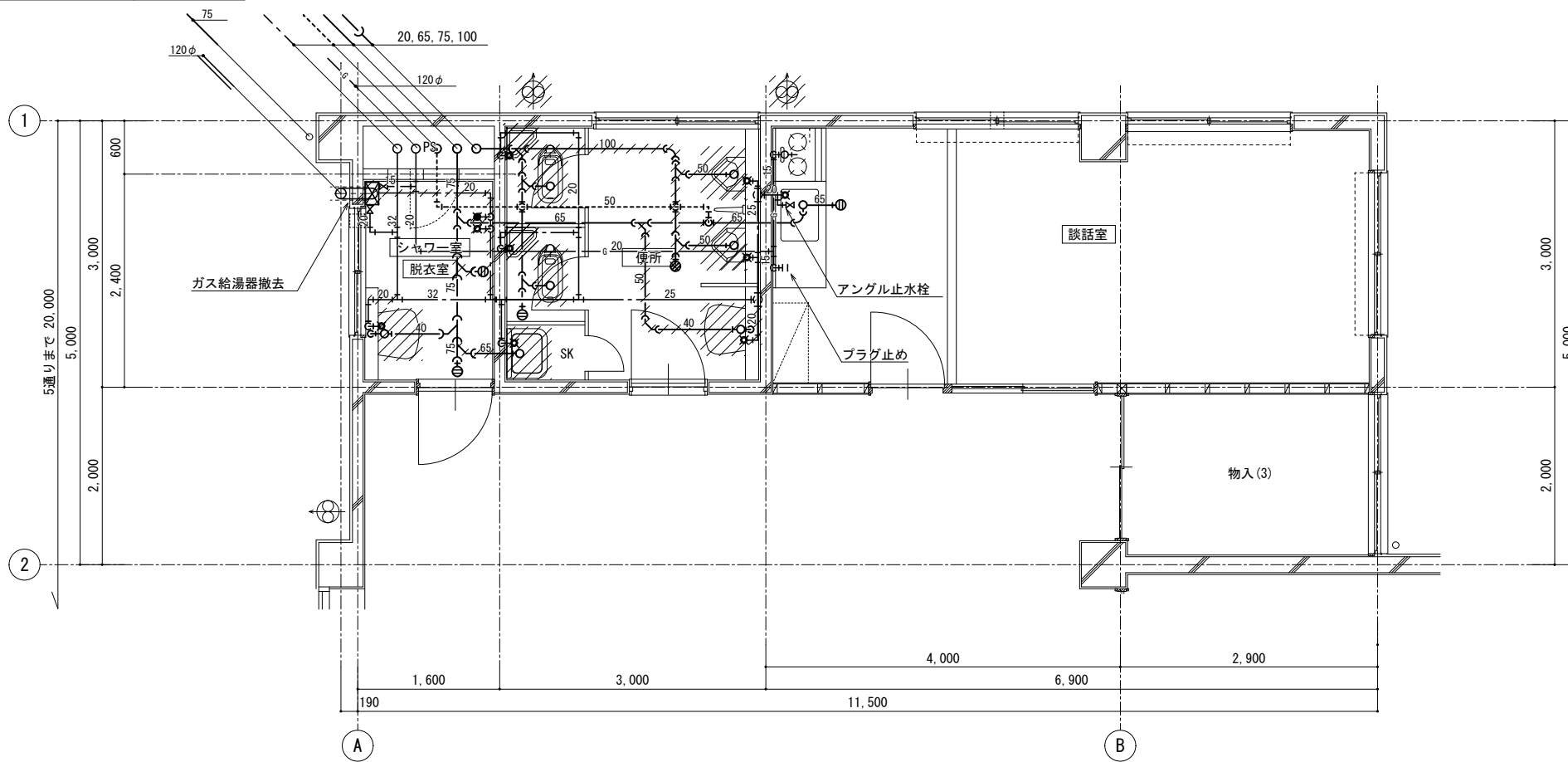
図面名称・縮尺 S=1/50

(A3版-71%縮小)

図番

明神会館
改修前後 給排水衛生設備 1階平面詳細図

M-10



設計

令和5年2月

三原市都市部建築課

大

中

小

地域

施設

種類

機械

工事名

明神会館耐震改修工事(機械設備工事)

事務所名・建築士登録番号・氏名
 有限会社 MasMas
 一級建築士登録 第198542号
 美野 健治

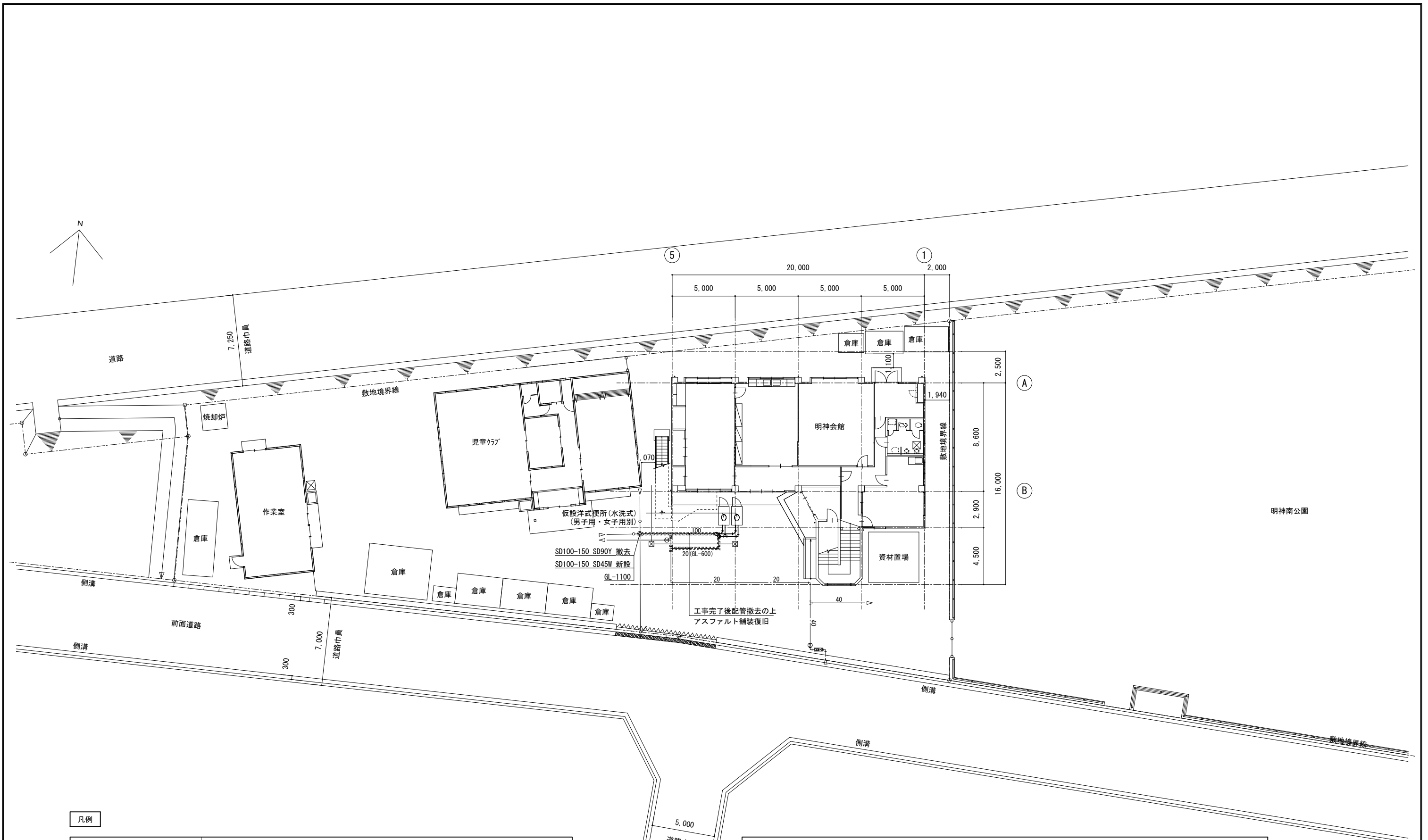
図面名称・縮尺 S=1/50

明神会館
 改修前後 給排水衛生設備平面2階詳細図

(A3版-71%縮小)

図番

M-11



凡例

記号	名称	規格
---	給水管 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下)	JIS K 6762
---	排水管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
○	アロン樹	
□	量水器	
✕	ゲートバルブ	

汚水樹 (アロン樹)			
樹型番	蓋型番	管底深さ	
SD100-150 SD 90Y	蓋 IC0-AF150 FCD450	1100	撤去
SD100-150 SD 45W	蓋 IC0-AF150 FCD450	1100	新設

仮設計画図 1/200

新設機器表

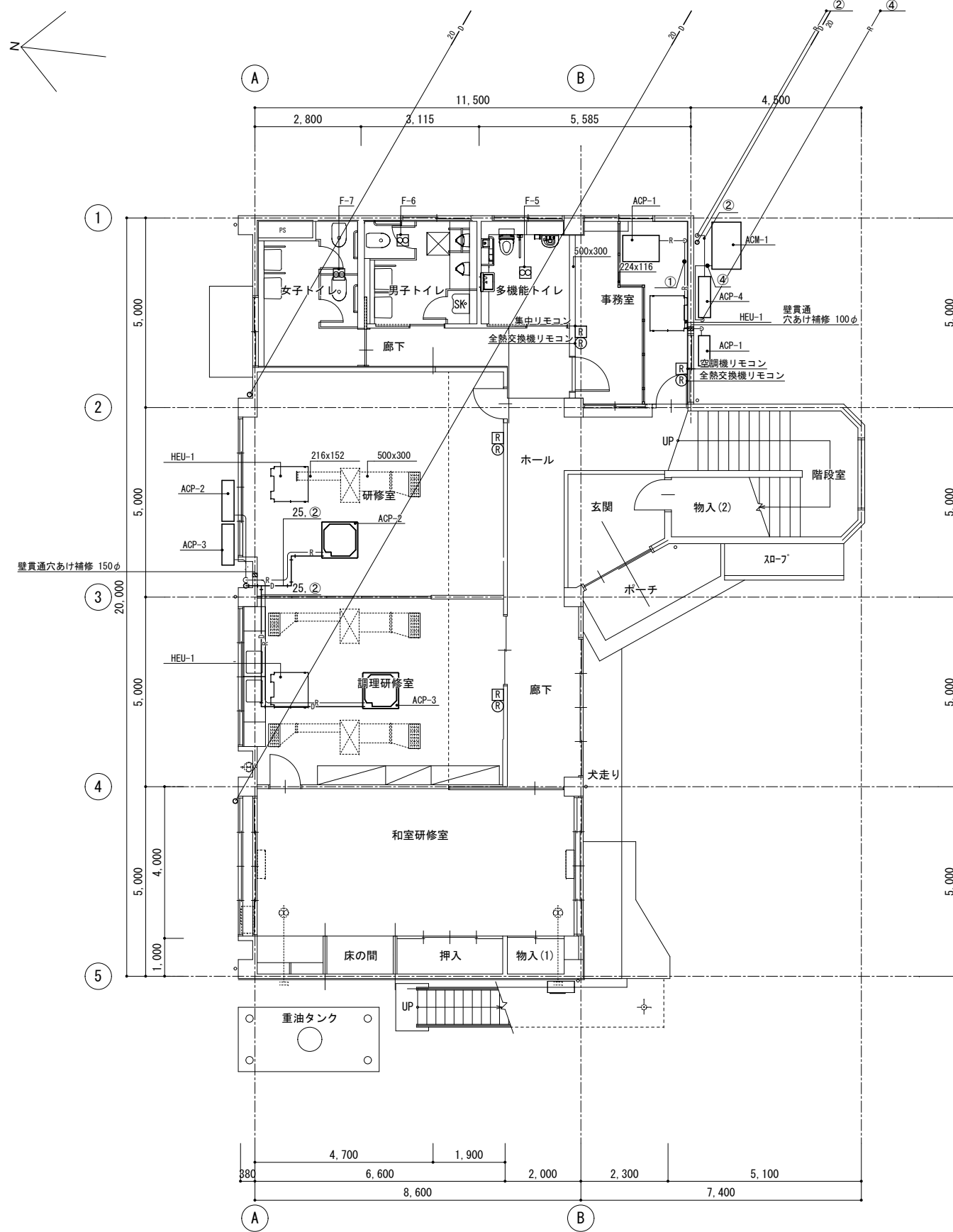
NO.	名称		工事 区分	仕様	動力		台 数	起動 方式	設置場所	備考
	系統名				電気	容量				
ACM-1 外	電気式空冷ビル用 マルチパッケージエアコン	新設	型式 : ビル用マルチ屋外機 (インバーター制御) 冷房能力 : 定格 56.0kW 暖房能力 : 定格 63.0kW 付属品 :	3φ200V	C 12.6KW F 0.67KW×2	1		屋外	PUHY-P560DMG9 相当品	
ACM-1 内	電気式空冷ビル用 マルチパッケージエアコン	新設	型式 : 天吊り型 冷房能力 : 定格 7.1kW 暖房能力 : 定格 8.0kW 付属品 : ドレン VP20φ	1φ200V	0.11KW F 0.09KW	6		2階 集会室	PCFY-P71KMG9 相当品	
ACP-1	パッケージエアコン	新設	型式 : 天吊り型 冷房能力 : 定格 5.0kW 暖房能力 : 定格 5.6kW 付属品 : ドレン VP20φ	3φ200V	C 1.07KW F 0.05KW 0.037KW	1		1階 事務室	PCZ-ERMP56K2 相当品	
ACP-2	パッケージエアコン	新設	型式 : 天井カセット4方向 冷房能力 : 定格 7.1kW 暖房能力 : 定格 8.0kW 付属品 : ドレン VP20φ	3φ200V	C 1.70KW F 0.053KW 0.09KW	1		1階 研修室	PLZ-ERMP80H2 相当品	
ACP-3	パッケージエアコン	新設	型式 : 天井カセット4方向 冷房能力 : 定格 14.0kW 暖房能力 : 定格 16.0kW 付属品 : ドレン VP20φ	3φ200V	C 3.08KW F 0.106KW 0.186KW	1		1階 調理研修室	PLZ-ERMP160H2 相当品	
ACP-4	パッケージエアコン	新設	型式 : 天吊り型 冷房能力 : 定格 10.0kW 暖房能力 : 定格 11.2kW 付属品 : ドレン VP20φ	3φ200V	C 1.79KW F 0.22KW 0.109KW	1		2階 談話室	PCZ-ERMP112K2 相当品	
	集中リモコンスイッチ	新設	ワイヤード			1		事務室	AE-200J 相当品	
	リモコンスイッチ	新設	ワイヤード			5		1階事務室 ×1 1階研修室 ×1 1階調理研修室 ×1 2階談話室 ×1 2階集会室 ×1	配線露出(モル取付) 配線露出(モル取付) 配線露出(モル取付) 配線露出(モル取付)	
HEU-1	全熱交換器	新設	型式 : 天吊り型 風量 : 500m ³ /h (温度交換効率60%以上) 附属品 : リモコンスイッチ (ON/OFF、強/弱) 防振吊金具	1φ100V	0.227KW	9		1階事務室 ×1 1階研修室 ×1 1階調理研修室 ×1 2階談話室 ×1 2階集会室 ×5		
	リモコンスイッチ	新設	ワイヤード			6		平面図参照	配線露出(モル取付)	
F-5	天井扇	新設	ダクトファン 風量 : 210m ³ /h×11.2Pa 150φ	1φ100V	0.03KW	1		1階 多機能トイレ		
F-6	天井扇	新設	ダクトファン 風量 : 220m ³ /h×6.1Pa 150φ	1φ100V	0.03KW	1		1階 男子トイレ		
F-7	天井扇	新設	ダクトファン 風量 : 291m ³ /h×12.4Pa 150φ	1φ100V	0.03KW	1		1階 女子トイレ		
F-8	天井扇	新設	ダクトファン 風量 : 127m ³ /h×24.5Pa 100φ	1φ100V	0.02KW	1		2階 男子トイレ		
F-9	天井扇	新設	ダクトファン 風量 : 186m ³ /h×30.1Pa 100φ	1φ100V	0.03KW	1		2階 女子トイレ		

凡例

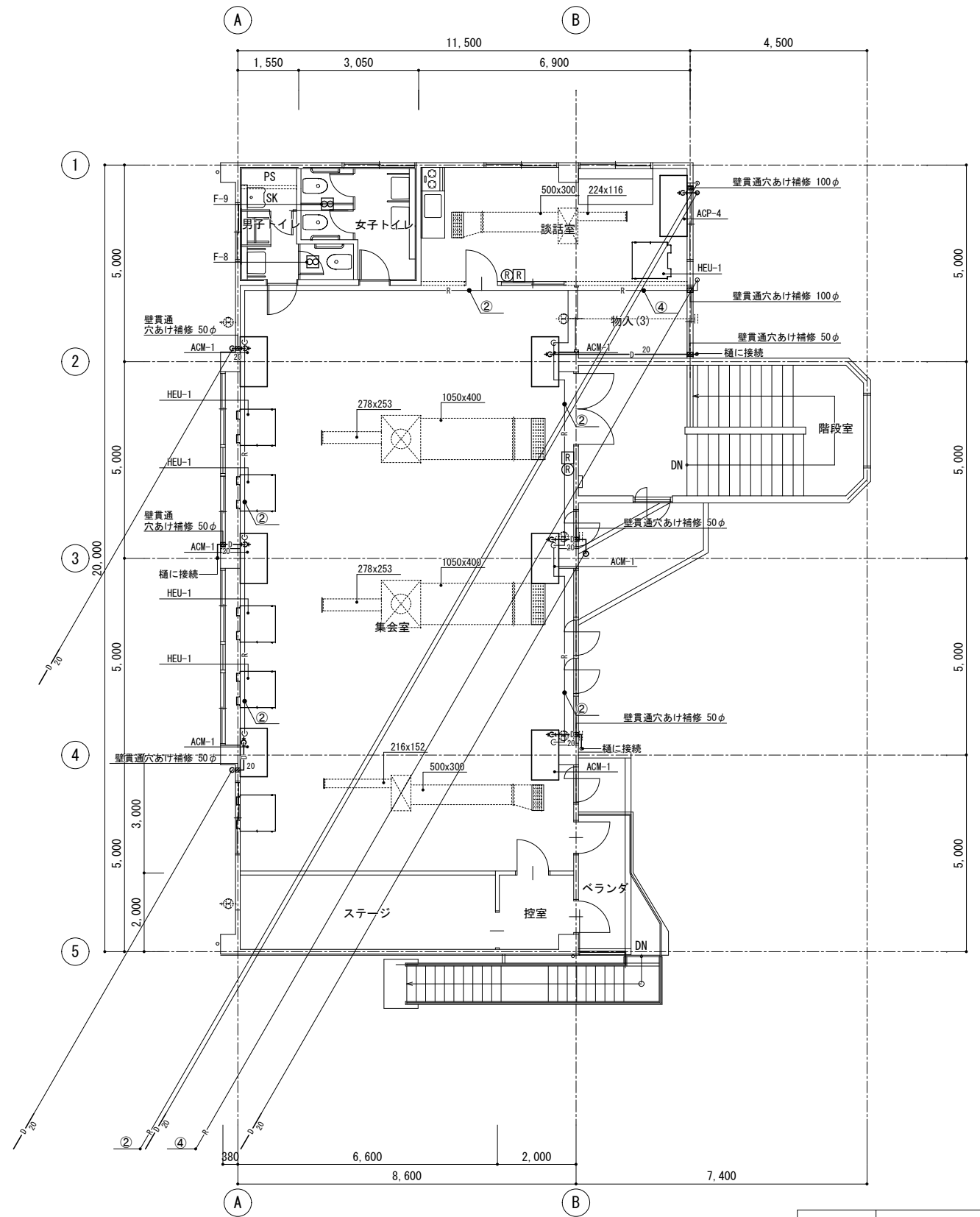
記号	名称	管種	備考
—R—	冷媒管	断熱材被覆銅管 JCDA 0009	屋内・屋外露出部は保温化粧ケース仕上げ(公共建築工事標準仕様) 屋内隠ぺい部はビニールテープ巻を適所に行う。
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 VP(JIS K 6741)	屋外露出部はカラーVP(相当品含む)とする。
—HW—	冷却温水管(往)	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—HWR—	冷却温水管(還)	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—CW—	冷却水管(往)	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—CWR—	冷却水管(還)	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—E—	膨張管(還)	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—O—	オイル管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
—OV—	オイル通気管	配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452
//////	撤去範囲		
—II—	配管切断接続		

撤去機器表

NO.	名称		工事 区分	仕様	動力		台 数	起動 方式	設置場所	備考
	系統名				電気	容量				
AC-1	パッケージエアコン	撤去	型式 : 天井カセット型 暖房能力 : 定格 10.0kW 冷房能力 : 定格 11.2kW			1		1階研修室		
AC-2	パッケージエアコン	撤去	型式 : 天井カセット型 冷房能力 : 定格 7.1kW 暖房能力 : 定格 8.0kW			1		1階調理研修室		
AC-5	パッケージエアコン	撤去	型式 : 壁掛け型 冷房能力 : 不明 暖房能力 : 不明			1		1階事務室		
AC-3	パッケージエアコン	撤去	型式 : 壁掛け型 冷房能力 : 不明 暖房能力 : 不明			1		1階和室研修室	既存のまま	
AC-4	パッケージエアコン	撤去	型式 : 壁掛け型 冷房能力 : 不明 暖房能力 : 不明			1		1階和室研究室	既存のまま	
WCP-1	水冷式パッケージエアコン	撤去	型式 : 天井埋込型 冷房能力 : 15,000kcal/h 暖房能力 : 不明 付属品 :			2		2階集会室	吹出口撤去	
WCP-2	水冷式パッケージエアコン	撤去	型式 : 天井埋込型 冷房能力 : 4,000kcal/h 暖房能力 : 不明 付属品 :			5		1階研修室 ×1 1階調理研修室 ×2 2階談話室 ×1 2階集会室 ×1	吹出口撤去 既存のまま 吹出口撤去 吹出口撤去	
WCP-3	水冷式パッケージエアコン	撤去	型式 : 天井埋込型 冷房能力 : 2,500kcal/h 暖房能力 : 不明 付属品 :			1		1階事務室		
BH-1	温水ボイラー 低圧用	撤去	能力 : 80,000kcal/h 燃料消費量 : 1.05l/M 電熱面積 : 3.98m ² 付属品 : ガンタイプバーナー、防振台共、温度計付	1φ100V	バーナー : 200W M : 500W	1		1階機械室		
PCH-1	冷却温水ポンプ	撤去	650φ26.0l/Mx25m 防振架台共	3φ200V	M : 3.7kw	1		1階機械室		
TOS-1	オイルサービスタンク (鋼板製)	撤去	容量150l 500×500×665H ブラケット架台共 油面計 フロートスイッチ 防油堤共			1		1階機械室		
OP-1	オイルギヤーポンプ	撤去	15φx3.0l/Mx2kcal/cm2 防振架台共	3φ200V	M : 0.2kw	1		1階機械室		
CT-1	冷却塔 (低騒音型)	撤去	冷却能力 : 78,000kcal/h 冷却水量 : 260l/min 損失水頭 : 2.17mAlg 温度32℃-37℃ 防振台共	3φ200V	FAN : 0.5kw	1		R階		
TE-1	膨張タンク (鋼板製)	撤去	容量 : 100l 寸法 : 500x500x500H ブラケット架台共 内部 : エポキシ樹脂コーティング 0.1l (保温共)			1		R階		
F-1	天井扇	撤去	ダクトファン 風量 : 400m ³ /h ベントキャップ150φ共	1φ100V	0.084KW	6		1階和室研修室×2 2階シャワー室×1 2階集会室 ×3	残置 撤去 残置	
F-2	壁付換気扇	撤去	ダクトファン 風量 : 1200m ³ /h ウェザーカバー共 300φ 格子付	1φ100V	0.038KW	3		1階機械室 ×1 1階研修室 ×1 1階調理研修室 ×1	撤去 撤去 残置	
F-3	壁付換気扇	撤去	ダクトファン 風量 : 900m ³ /h ウェザーカバー共 250φ 格子付	1φ100V	0.033KW	2		2階集会室 ×1 2階ステージ ×1	残置 残置	
F-4	壁付換気扇	撤去	ダクトファン 風量 : 600m ³ /h ウェザーカバー共 200φ 格子付	1φ100V	0.030KW	5		1階便所 ×1 1階事務室 ×1 1階研修室 ×1 2階便所 ×1 2階談話室 ×1	撤去 撤去 撤去 撤去 残置	

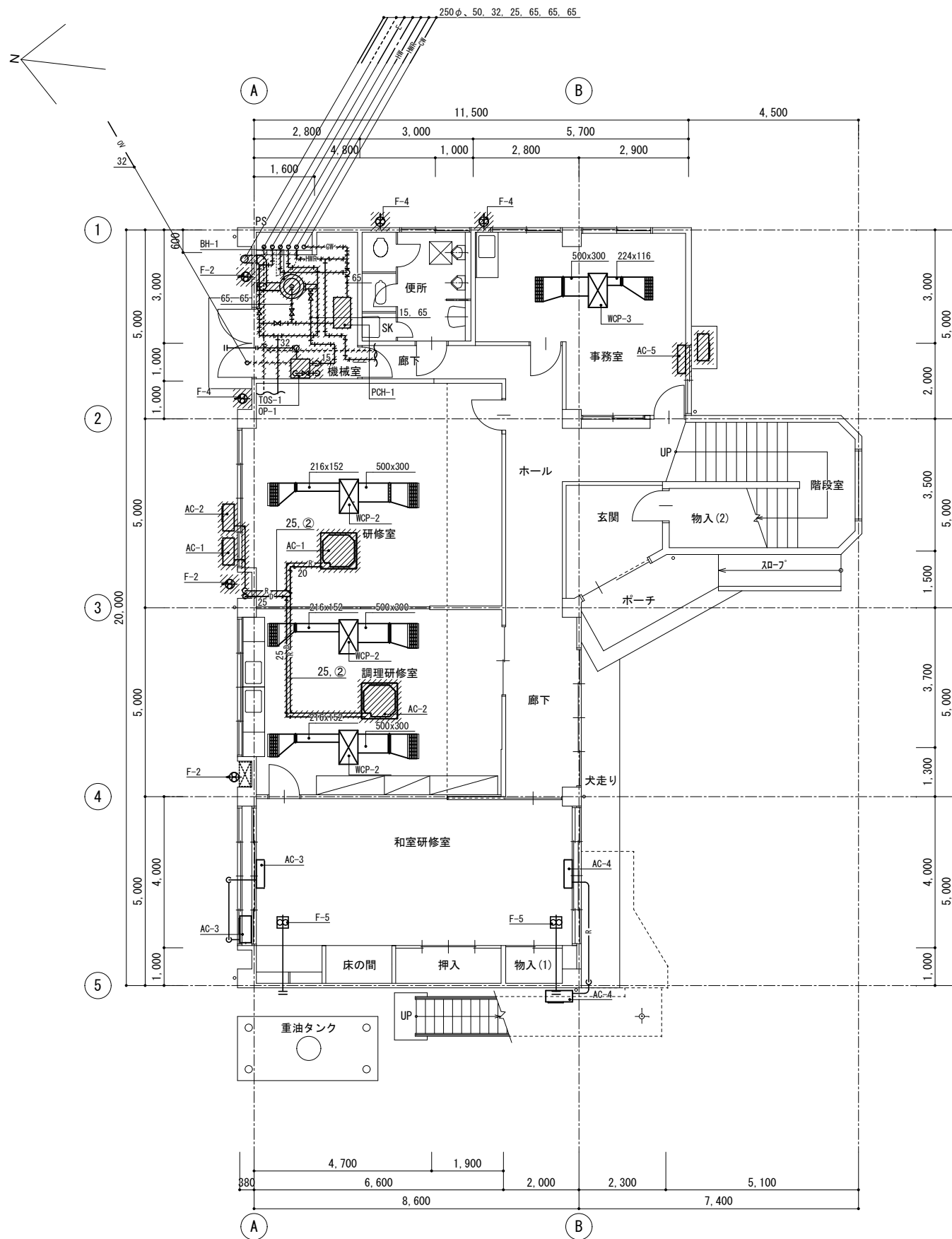


1階平面図 1/100



2階平面図 1/100

記号	冷媒配管径
①	φ6.4+φ12.7
②	φ9.5+φ15.9
③	φ12.7+φ25.4
④	φ15.9+φ28.6

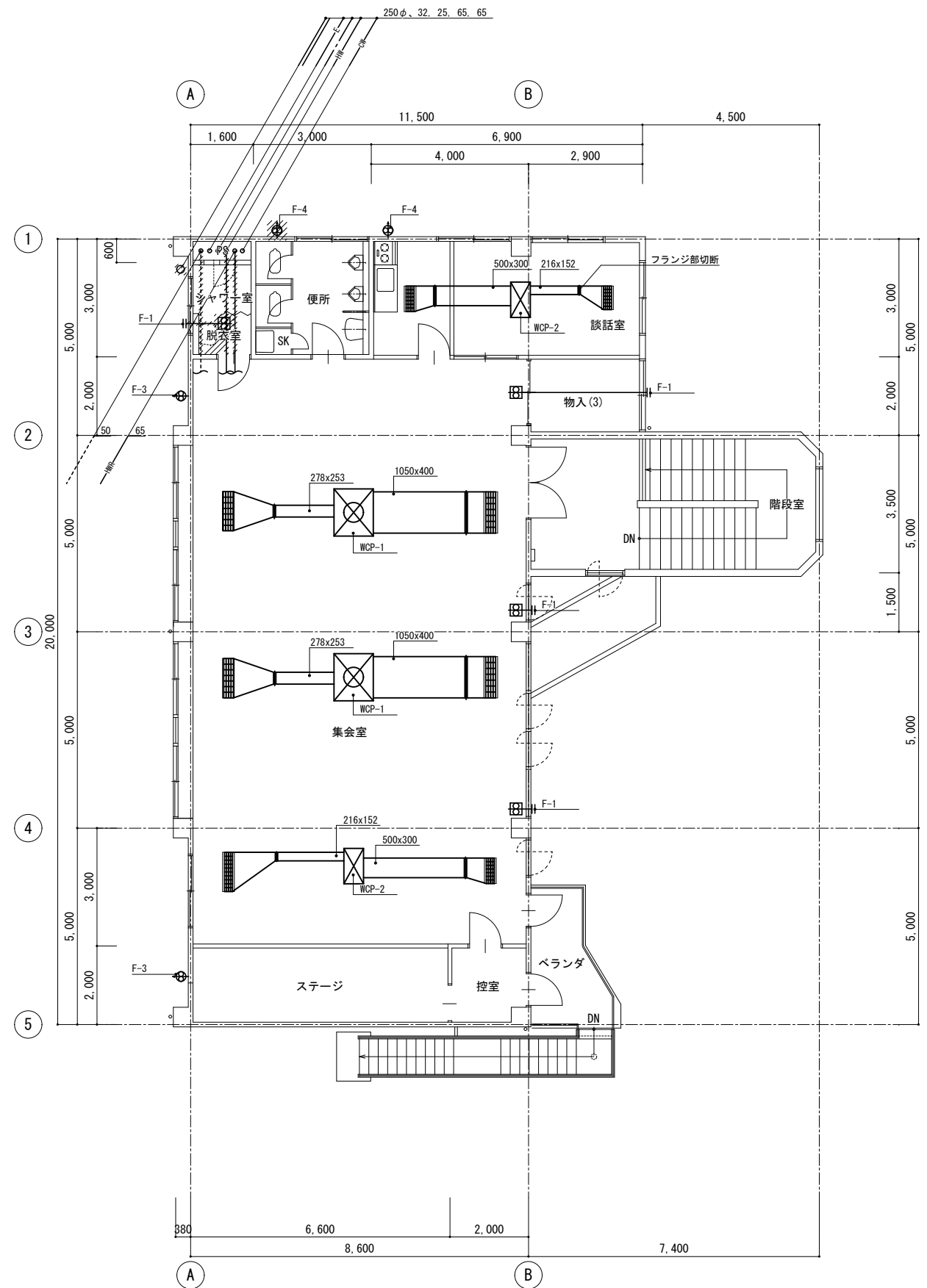


機械室撤去材：アスベスト含有

1階平面図 1/100

凡例

撤去部を示す



2階平面図 1/100

設計
令和5年2月

三原市都市部建築課

大 中 小

地域 施設

種類

工事名

明神会館耐震改修工事（機械設備工事）

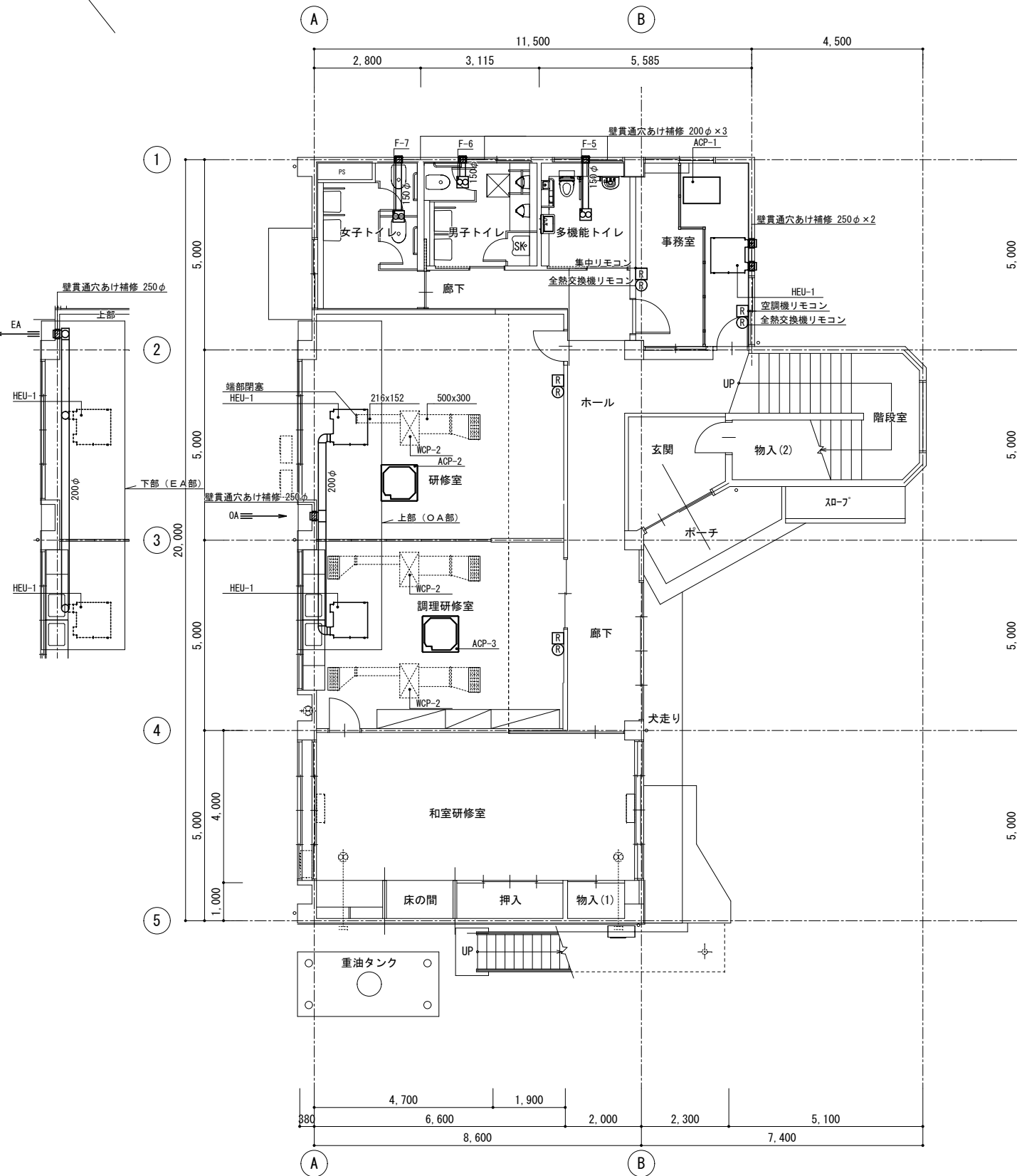
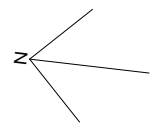
事務所名・建築士登録番号・氏名
有限会社 MasMas
一級建築士登録 第198542号
美野 健治

図面名称・縮尺 S=1/100

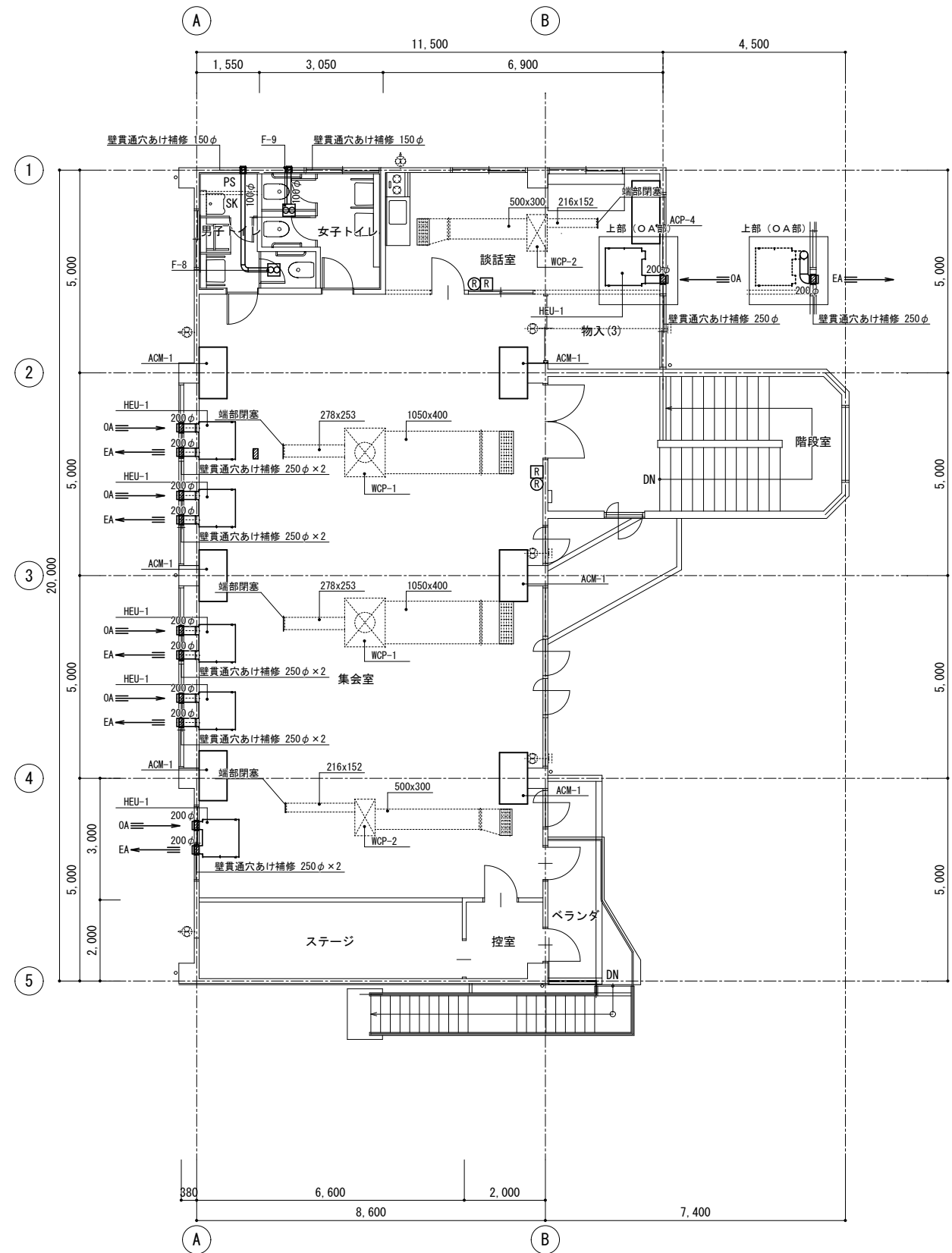
(A3版-71%縮小) 図番

明神会館
改修前 空調換気設備1・2階平面図（配管）

M-15

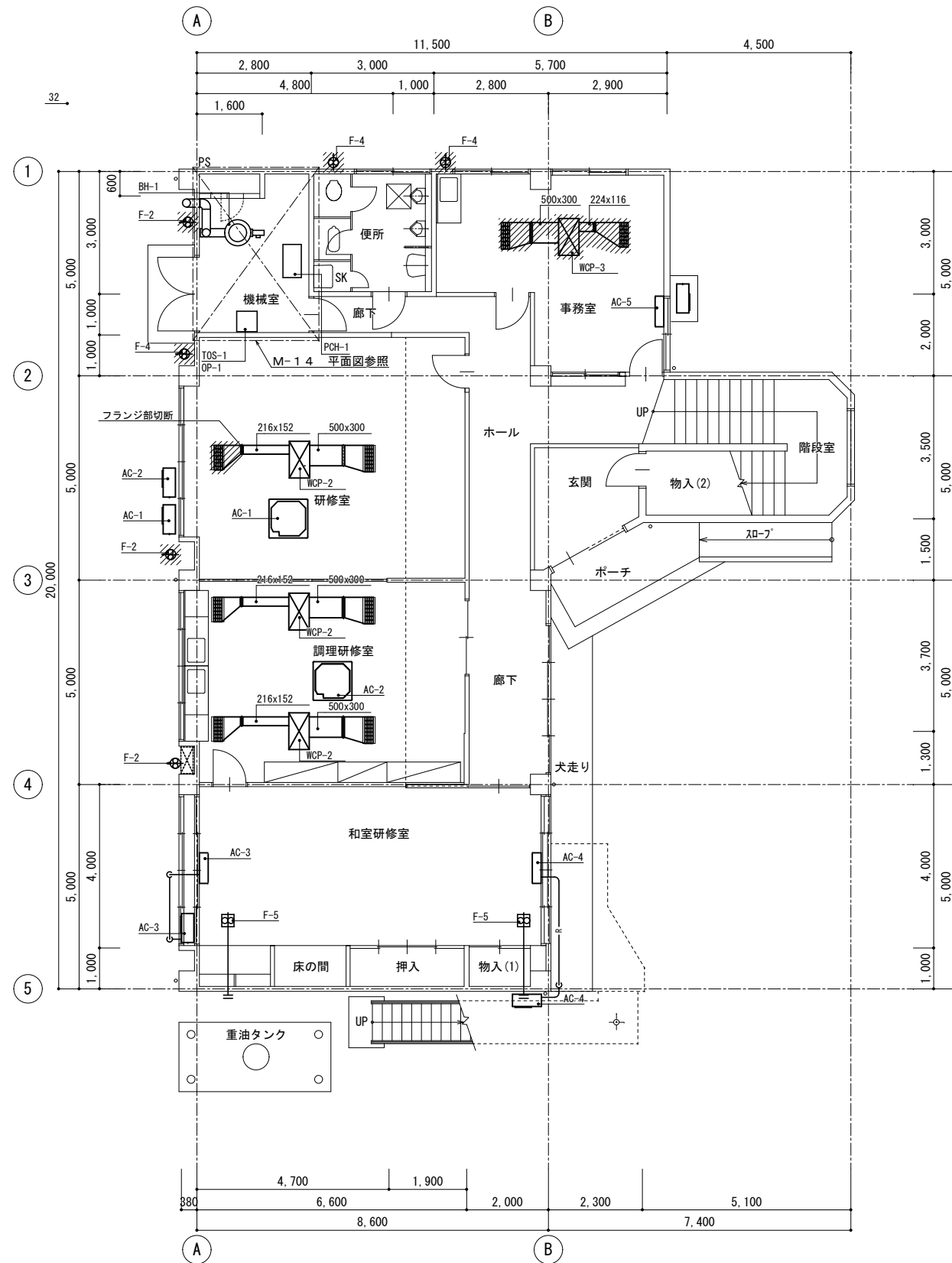
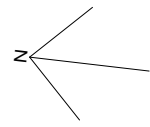


1階平面図 1/100



2階平面図 1/100

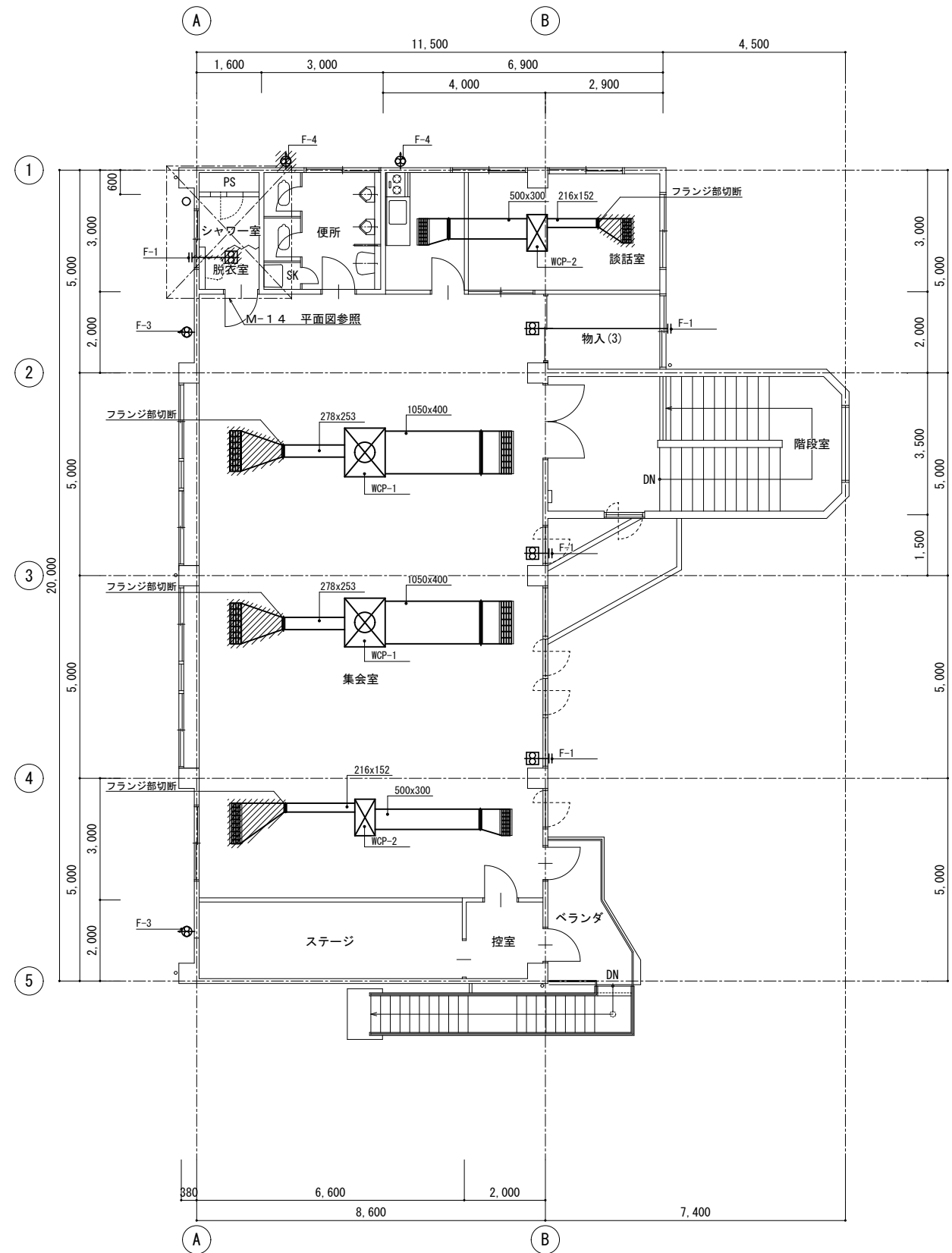
設計 令和5年2月	三原市都市部建築課	大 中 小	地域	施設	種類 機械	工事名 明神会館耐震改修工事(機械設備工事)	事務所名・建築士登録番号・氏名 有限会社 MasMas 一級建築士登録 第198542号 美野 健治	図面名称・縮尺 S=1/100 明神会館 改修後 空調換気設備1・2階平面図(ダクト)	(A3版-71%縮小) 図番 M-16
--------------	-----------	-------------	----	----	----------	---------------------------	---	---	------------------------



1階平面図 1/100

凡例

撤去部を示す



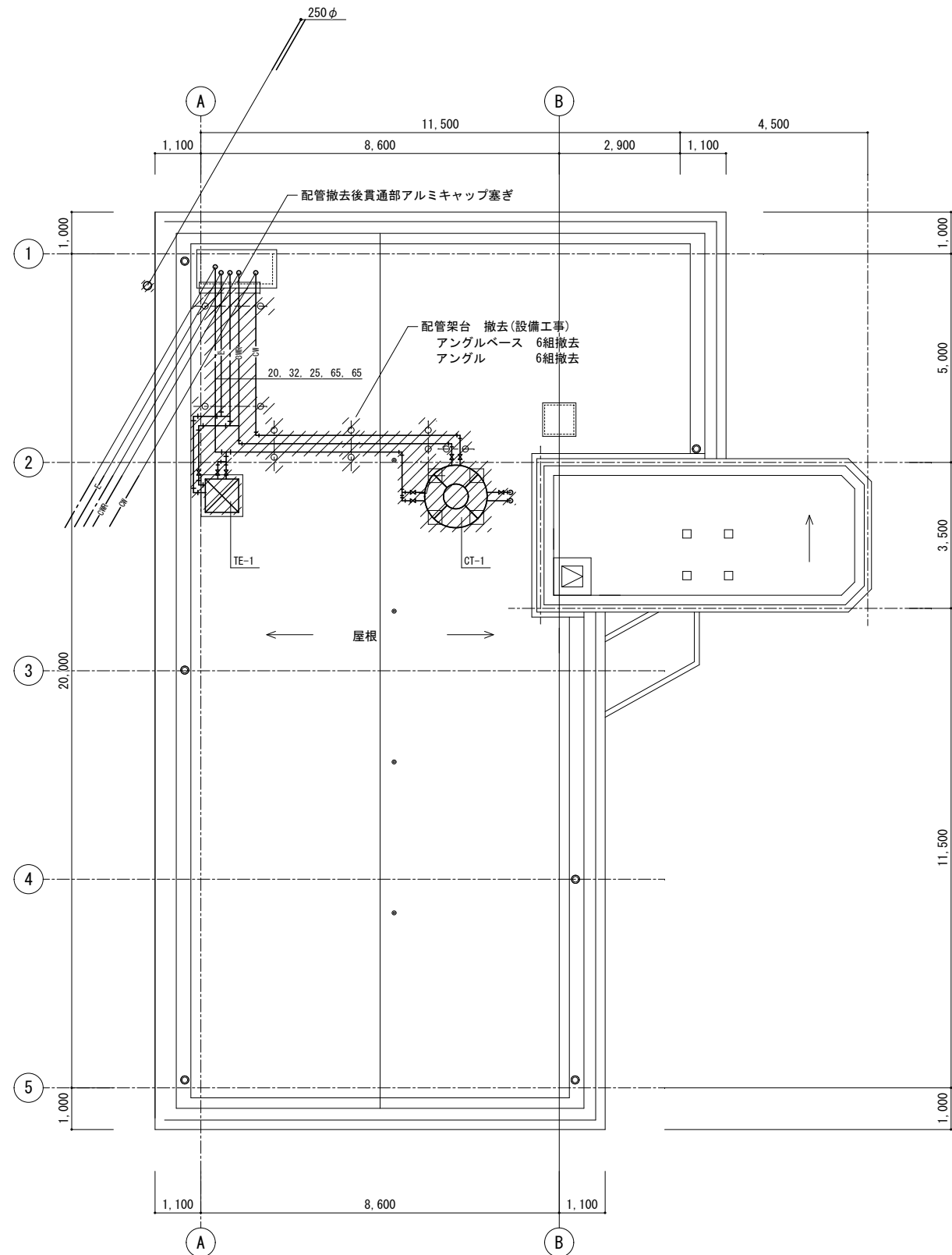
2階平面図 1/100

設計	三原市都市部建築課
令和5年2月	

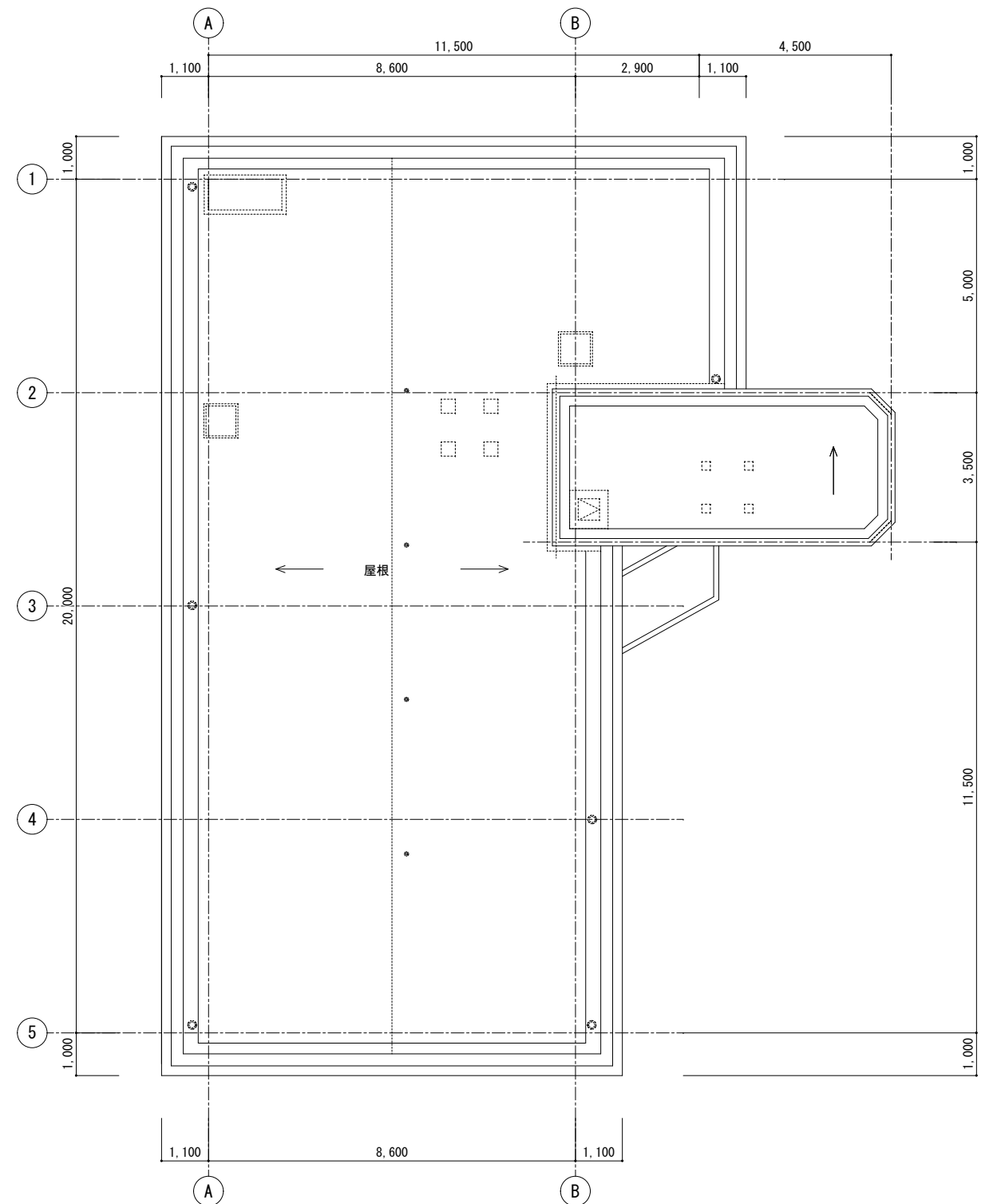
大	中	小	地域	施設	種類	工事名
					機械	明神会館耐震改修工事(機械設備工事)

事務所名・建築士登録番号・氏名	有限会社 MasMas
一級建築士登録 第198542号	美野 健治

図面名称・縮尺 S=1/100	(A3版-71%縮小)	図番
明神会館	改修前 空調換気設備1・2階平面図(ダクト)	M-17

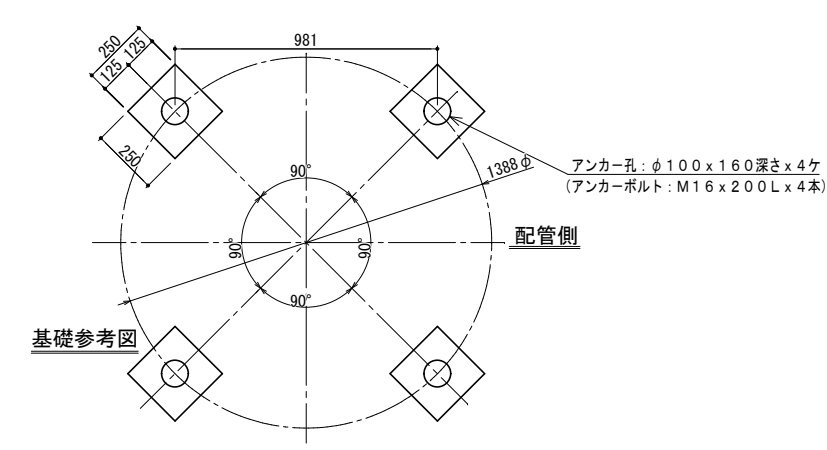
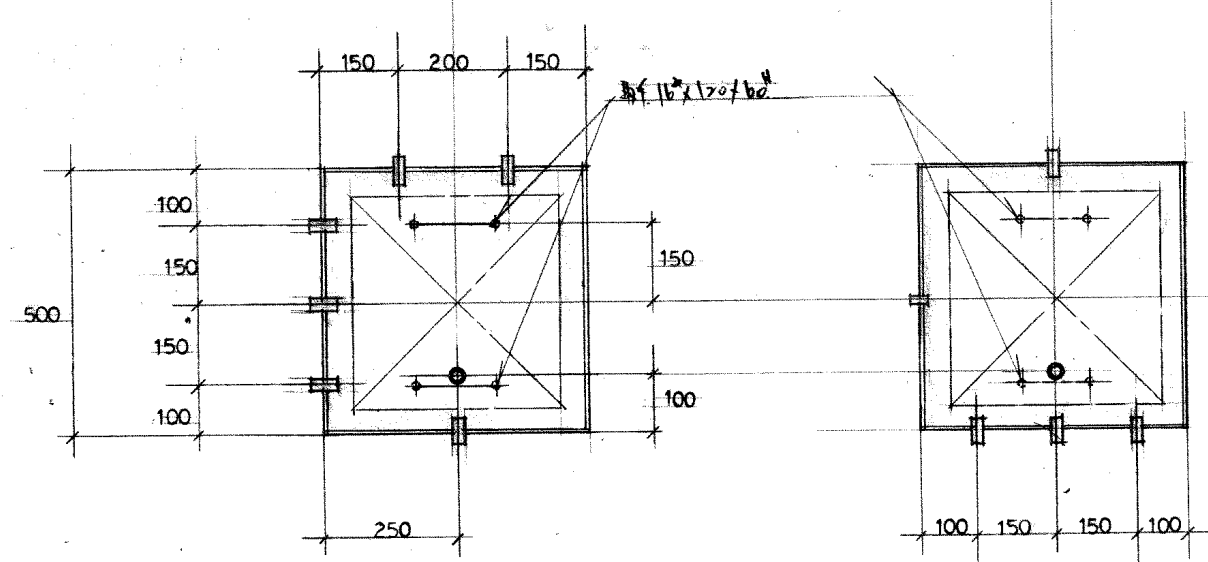
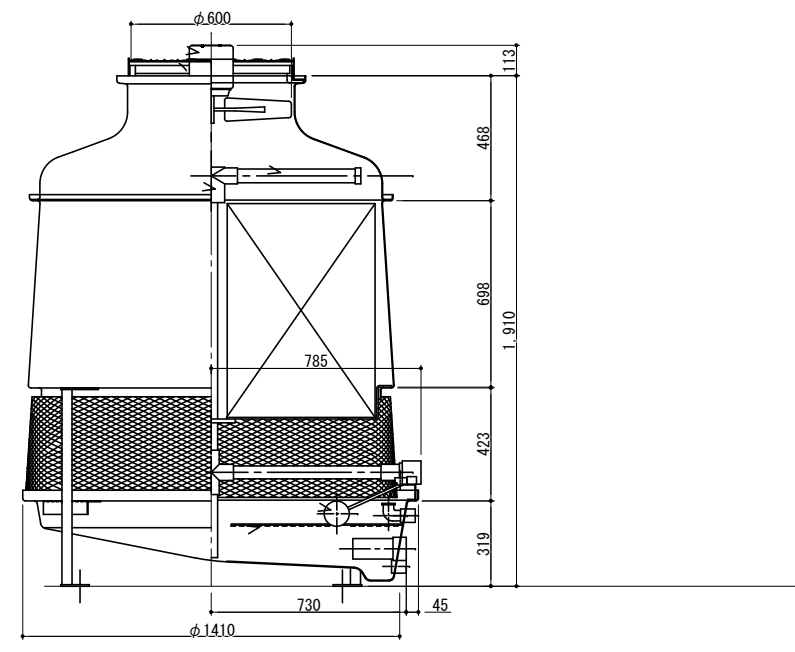
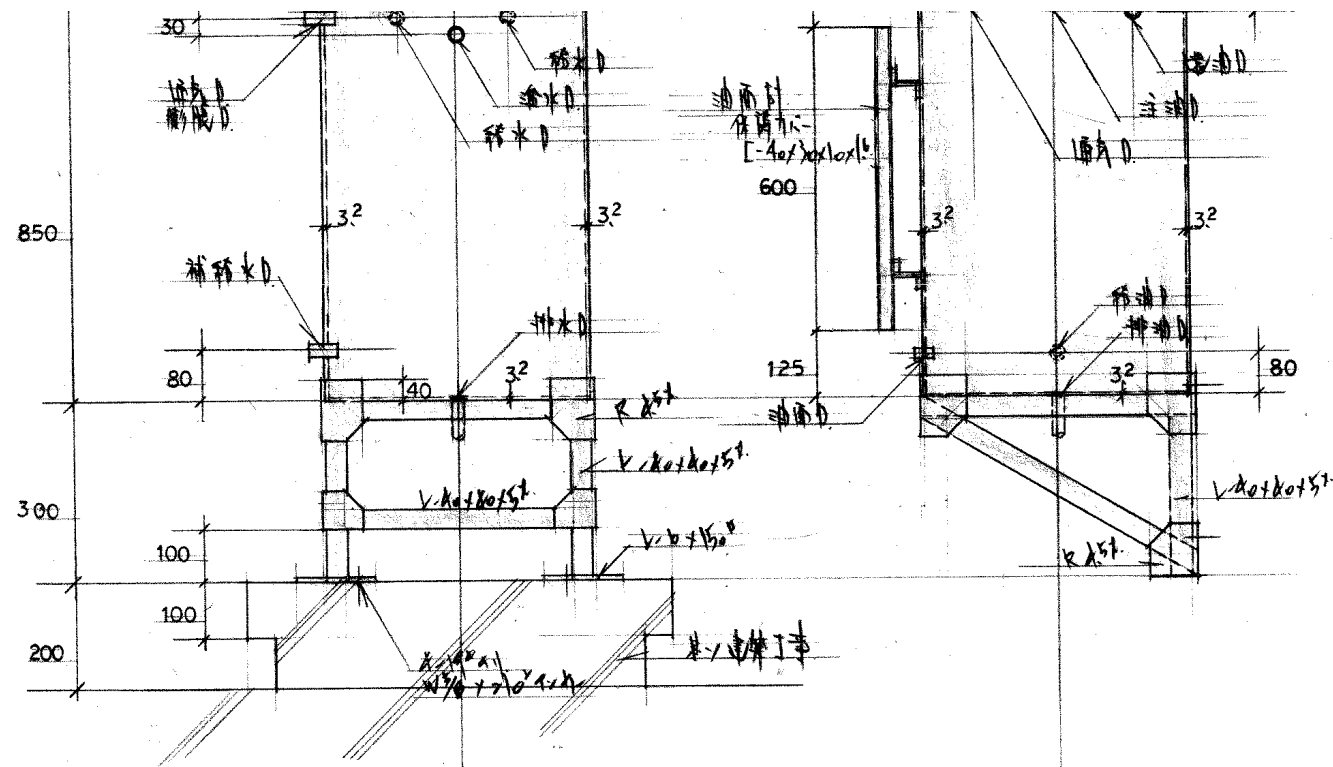


R階平面図 1/100



R階平面図 1/100

設計	三原市都市部建築課	大	中	小	地域	施設	種類	工事名	事務所名・建築士登録番号・氏名 有限会社 MasMas 一級建築士登録 第198542号 美野 健治	図面名称・縮尺 S=1/100 明神会館 改修前後 空調換気設備 R階平面図	(A3版-71%縮小)	図番
令和5年2月							機械	明神会館耐震改修工事(機械設備工事)				M-18



膨張タンク詳細図 1/10

オイルサービスタンク詳細図 1/10

冷却塔詳細図 1/20

設計 令和5年2月	三原市都市部建築課	大	中	小	地域	施設	種類 機械	工事名 明神会館耐震改修工事(機械設備工事)	事務所名・建築士登録番号・氏名 有限会社 MasMas 一級建築士登録 第198542号 美野 健治	図面名称・縮尺 S=1/10 1/20 明神会館 空調換気設備撤去機器詳細図	(A3版-71%縮小)	図番 M-19
--------------	-----------	---	---	---	----	----	----------	---------------------------	---	--	-------------	------------

参 考 数 量 書

工 事 名 称 明神会館耐震改修工事（機械設備工事）

[工事概要]

三原市明神一丁目

用途, 構造, 面積

工 事 範 囲

機械設備工事

別 途 工 事

建築主体工事, 電気設備工事

工 期

契約締結日の翌日から 令和 6 年 2 月 2 9 日までを工期とする.

一 般 事 項

《工事予算内訳》

設計金額 ￥

(税込み)

〈内 訳〉

区 分

金 額

摘 要

工 事 価 格

消 費 税 額

設 計 金 額

機械設備工事 中科目別内訳

明神会館					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
空気調和設備	機器設備	1	式		
空気調和設備	配管設備	1	式		
計					
換気設備	機器設備	1	式		
換気設備	ダクト設備	1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
給水設備	仮設工事	1	式		
計					
排水設備		1	式		
排水設備	仮設工事	1	式		
計					
撤去工事		1	式		

機械設備工事 細目別内訳

明神会館		空気調和設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ACM-1 電気式空冷ビル用 マルチパッケージエアコン	屋外機 冷房能力:56.0kW 暖房能力:63.0kW	1	台			
ACM-1 電気式空冷ビル用 マルチパッケージエアコン	天吊型 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	6	台			
ACP-1 電気式空冷 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力:5.0kW 暖房能力:5.6kW	1	組			
ACP-2 電気式空冷 パッケージエアコン	天カセ4方向 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	1	組			
ACP-3 電気式空冷 パッケージエアコン	天カセ4方向 冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW	1	組			
ACP-4 電気式空冷 パッケージエアコン	天吊型 冷房能力:10.0kW 暖房能力:11.2kW	1	組			
集中リモコン		1	組			
ケーブル		1	式			別紙 00-0001
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0002
高所作業車		1	台			
計						

機械設備工事 細目別内訳

明神会館		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒用 断熱材被覆銅管	6.35外径(1/4B) 液管 厚8mm	11	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	55	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) 液管 厚10mm以上	13	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	12.7 外径(1/2B) ガス管 厚20mm以上	11	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	55	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	28.58外径(1 1/8B) ガス管 厚20mm以上	13	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	13	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 20A	37	m			
保温		1	式			別紙 00-0003
はつり補修		1	式			別紙 00-0004
計						

機械設備工事 細目別内訳

明神会館		換気設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
HEU-1 全熱交換機	天吊型 500m3/h	9	台			
リモコンスイッチ		6	組			
F-5 天井扇	ダクトファン 210m3/h 150φ	1	台			
F-6 天井扇	ダクトファン 220m3/h 150φ	1	台			
F-7 天井扇	ダクトファン 291m3/h 150φ	1	台			
F-8 天井扇	ダクトファン 127m3/h 100φ	1	台			
F-9 天井扇	ダクトファン 186m3/h 100φ	1	台			
ケーブル		1	式			別紙 00-0005
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0006
高所作業車		1	台			
計						

機械設備工事 細目別内訳

明神会館		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風大便器	フラッシュバルブ式 床置 床給水 床排水 温水洗浄便座・紙巻器共	4	組			
洋風大便器	フラッシュバルブ式 床置 壁給水 床排水 温水洗浄便座・紙巻器共	2	組			
コンパクトリアフリー トイレハック		1	組			
小便器	壁掛型 壁給水 壁排水	3	組			
洗面器	壁掛型 自動水栓	7	組			
掃除流し	ハック付 床給水 床排水	2	組			
化粧鏡	450*600	7	枚			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	2	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 80A	1	個			
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0009
計						

機械設備工事 細目別内訳

明神会館		排水設備					
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 40A	10	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 50A	3	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 65A	2	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 75A	9	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 100A	5	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 75A	4	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 100A	4	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)	地中配管 100A	1	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)	地中配管 125A	1	m				
土工事		1	式			別紙 00-0015	
プラスチック柵	柵径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501～800	2	組				
プラスチック柵	柵径200φ 最大排水管径125φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 801～1200	2	組				
プラスチック柵撤去	柵径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501～800	1	組				
計							

機械設備工事 別紙明細

明神会館		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0002
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 56.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下	6	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 5.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 5.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 7.1kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 14.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 14.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 10.0kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレート・マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 10.0kW以下	1	台			
搬入費	単独搬入 200kg/m3未満	0.3	t			
計						

機械設備工事 別紙明細

明神会館		空気調和設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温		1	式			別紙 00-0003
冷媒用 断熱材被覆銅管用 保温外装	6.35~38.10mm程度 ステンレス鋼板	31	m			
排水管 保温	ガラスウール 天井内,ハ°イ°シャフト内 アルミガラスクロス 25A	9	m			
排水管 保温	ガラスウール 天井内,ハ°イ°シャフト内 アルミガラスクロス 20A	12	m			
計						
はつり補修		1	式			別紙 00-0004
機械はつり(ダ°イモ ント°カッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 150mm	1	か所			
機械はつり(ダ°イモ ント°カッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 100mm	3	か所			
機械はつり(ダ°イモ ント°カッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 50mm	6	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

明神会館		給水設備		仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温		1	式			別紙 00-0012
給水管 保温	ガラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
給水管 保温撤去	ガラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A 再使用しない	1	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0013
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	0.4	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	0.2	m3			
山砂		0.1	m3			
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工) -	1	往復			
カッター入れ	アスファルト舗装	3.2	m			
アスファルト撤去	アスファルト舗装 厚50mm 集積共	0.5	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

明神会館		排水設備		仮設工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
土工事		1	式			別紙 00-0016
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	4.1	m3			
埋戻し	機械バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	3.3	m3			
山砂		0.7	m3			
カッター入れ	アスファルト舗装	4.8	m			
アスファルト撤去	アスファルト舗装 厚50mm 集積共	1.4	m ²			
計						
土工事(復旧)		1	式			別紙 00-0017
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	4.1	m3			
埋戻し	機械バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	4.1	m3			
アスファルト舗装	A-5-10 再生密粒 再生クラッシュラン 特に狭い場所 人力	1.4	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

明神会館		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0018
AC-1 パッケージエアコン 撤去	屋外機 冷房能力:10.0kW 暖房能力:11.2kW	1	台			
AC-1 パッケージエアコン 撤去	天カセ4方向 冷房能力:10.0kW 暖房能力:11.2kW	1	台			
AC-2 パッケージエアコン 撤去	屋外機 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	1	台			
AC-2 パッケージエアコン 撤去	天カセ4方向 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	1	台			
AC-5 パッケージエアコン 撤去	屋外機 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1	台			
AC-5 パッケージエアコン 撤去	壁掛型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1	台			
WPC-3 水冷式 パッケージエアコン撤去	天井埋込型 冷房能力:2,500kcal/h	1	台			
BH-1 温水ボイラー 低圧用撤去	能力:80,000kcal/h	1	基			
PCH-1 冷却温水ポンプ 撤去	65φ*260l/min*25m	1	基			
TOS-1 オイルサービスタック撤去	容量:150l 500*500*665H フック架台共	1	基			
OP-1 オイルキャポンプ 撤去	15φ*3.0l/min 防振架台共	1	基			
CT-1 冷却塔撤去	能力:78,000kcal/h	1	基			
TE-1 膨張タンク撤去	容量:100l 500*500*500H フック架台共	1	基			
F-1 天井扇撤去	400m3/h ベントキャップ 150φ共	1	台			

機械設備工事 別紙明細

明神会館		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0018
F-2 天井扇撤去	1200m3/h ウェサ ⁺ -カハ ⁻ -共 300φ	2	台			
F-4 天井扇撤去	600m3/h ウェサ ⁺ -カハ ⁻ -共 200φ	4	台			
和風大便器撤去	タンク共	2	組			
洋風大便器撤去		2	組			
小便器撤去		4	組			
手洗器撤去		3	組			
掃除流し撤去		2	組			
化粧鏡		1	枚			
床排水金物撤去	80A	3	個			
掃除口兼用ドレン撤去	80A	4	個			
ガス給湯器撤去	24号 壁掛型	1	台			
搬出費(撤去用)	単独搬出 300kg/m3未満	0.36	t			
搬出費(撤去用)	単独搬出 250kg以下	0.15	t			
搬出費(撤去用)	単独搬出 250kg以下	0.18	t			

機械設備工事 別紙明細

明神会館		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管類撤去		1	式			別紙 00-0020
冷媒ガス回収工事	AC-1 冷房能力:10.0kW	1	式			
冷媒ガス回収工事	AC-2 冷房能力:7.0kW	1	式			
冷媒ガス回収工事	AC-3 冷房能力:3.6kW	1	式			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	14	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	14	m			
保温化粧ケース (樹脂製) 撤去	100 × 70	6	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)撤去	屋内一般 25A	12	m			
排水管 保温撤去	天井内,パイプシャフト内 25A 再使用しない 石綿含有	8	m			
排水管 保温撤去	屋内一般 25A 再使用しない 石綿含有	4	m			
冷温水・圧力配管 用炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 65A	26	m			
冷温水・圧力配管 用炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 32A	9	m			
冷温水・圧力配管 用炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 65A	42	m			
冷温水・圧力配管 用炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 32A	16	m			
冷温水・圧力配管 用炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	3	m			

機械設備工事 別紙明細

明神会館		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管類撤去		1	式			別紙 00-0020
冷温水・圧力配管用炭素鋼管(白)撤去	ねじ接合 機械室・便所 15A	6	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	屋内一般 50A	3	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 50A	14	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 屋内一般 25A	7	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	12	m			
冷温水管 保温撤去	屋外露出,浴室 65A 再使用しない 石綿含有	20	m			
冷温水管 保温撤去	屋外露出,浴室 32A 再使用しない 石綿含有	7	m			
冷温水管 保温撤去	天井内,パイプシャフト内 65A 再使用しない 石綿含有	5	m			
冷温水管 保温撤去	機械室,書庫,倉庫 65A 再使用しない 石綿含有	42	m			
冷温水管 保温撤去	機械室,書庫,倉庫 32A 再使用しない 石綿含有	12	m			
給水管 保温撤去	屋外露出,浴室 25A 再使用しない 石綿含有	7	m			
給水管 保温撤去	機械室,書庫,倉庫 25A 再使用しない 石綿含有	12	m			
継手材撤去	冷温水管 石綿含有	1	式			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	6	m			

機械設備工事 別紙明細

明神会館		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管類撤去		1	式			別紙 00-0020
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	1	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 屋内一般 20A	20	m			
給水管 保温撤去	暗渠内 20A 再使用しない 石綿含有	2	m			
給水管 保温撤去	暗渠内 25A 再使用しない 石綿含有	1	m			
給水管 保温撤去	天井内,パイプシャフト内 20A 再使用しない 石綿含有	4	m			
給水管 保温撤去	屋外露出,浴室 20A 再使用しない 石綿含有	20	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 40A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 50A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 65A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	機械室・便所 75A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	地中配管 75A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)撤去	地中配管 100A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)撤去	地中配管 100A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)撤去	地中配管 125A	1	m			

